英國政府に一任

再開期日を定めず

その命をうけた厳遊型階級ではそ の完成を前に更に股際より無河への完成を前に更に股際より無河への完成を前に更に股際より無河へ

解解期日本定め

松平代表に

*** | 一番の日取明示に繋ずる米興暖の念まに三國金際に先だち十九日午前

一年後一時十五分よりクラリツザホー 一州国派選供部鉄四午経館は十九日 は

・ソサイティの英國産業職点派

歡迎午餐會

鄉軍會

長

關氏赴任

七日頭正式鉄布されるこ

大粉は明年早人男

滿洲國和

來る廿六、七日頃發令

小興 北黒線試乗記 北黒線試乗記

者を出して不暇不休の活動をつい 取の駅かを奏するに至ったもので 取の駅かを奏するに至ったもので 取の駅かを奏するに至ったもので

機能について見るに

北黑線試乘記

日

職備會談を通じて三國代表が終 特友好的態度を以つて之に臨み たこさに感謝の意を表し、今次 代表は突々世つて之に臨み で回の會談は三國の立場を理解 も合ふ上に極端のでもながまり、 では必然のでは、一次にてアゲイス での後の自談が成功裡に終了した。 と合ふ上に極端のでもなります。 し合ふ上に極端ので有益であった。 し合ふ上に極端ので有益であった。 し合ふ上に極端ので有益であった。 したの依然方式共同等 し、一次にてアゲイス で、ないてアゲイス で、ないてアゲイス で、ないてアゲイス で、ないてアゲイス で、ないてアゲイス で、これで来年適當の時期に會談を し、異語なくこれな可決。

我代表語る

識を終へて後続平、

九日後國通」町卓倉

的順調に運んでゐるやうだが、 る通りだらう、北線交渉も比較 を清機關の人事は放送されてゐ

の確にした回訓を帝國代表より提示せらめる國政府はクリスマス休暇明け後わが軍縮原則を一層わか暖寒通告は新時勢に適應した新條約を作らんがためて、

門方式を決定

最終の三國全員會談

『東京二十日餐園通』田口楽誌院 曹郎管展に十九日午前十時官邸に 曹郎管展につき左の通り打合せた 全二十四日午前九時召集、十時開 會、衆議院は植原副議長より秋 田職長の鮮任を報告後、新議長 運撃を行ふ、貴族院は各部層。 一十五日祭日なるも衆族は 都長、理事を決定してなる。 では、一十五日祭日なる。 一十五日祭日なる。 一十五日祭日を 一十五日祭日を 一十五日祭日を 一十五日祭日を 一十五日祭日を 一十五日のを 一十五日祭日を 一十五日祭日を 一十五日祭日を 一十五日祭日を 一十五日の日を 一十五日祭日を 一十五日の日を 一十五日の日を 日本の日を 日本の

東京特電二十日致」ワシントン依約殿書通

建艦競争を避け徹底的軍縮を希望しりて國際突然の平等を掛け徹底的軍縮を希望したついて、原田外根は大陸において環備食機を継續す

縮本 會議 は來 年十二月下旬までに開かる「、英米が會商な成る、く早く開く用意あるにおいては松平、山本爾代表はそのま、ロンドンに滯在せらめる

のため一旦帰隣な命じ新年早々東京にかいて重要、休食期間が相當水きに亘る見通しがつけば、開代表には報告 會議を開き一九三五年以降の軍術外交に善處せんさす

休會期間が相當水きに亘る見通じがつけば、へきことを要求す

野の競型を感謝した
野の競型を感謝した

兩院年內議事

司法制

度擴充が大きな條件

台

滿洲

國參議談

武官長奈良武大男が最

界 木 鈴 人行聲 治代事本橋 人相關 遊武 村 本 人制印 地香一冊可聞公東市連大 此限日洲滿肚會式株所行●

松,黑

連店商鹿白力

山成魻副總裁

京都に一液の謙定である

田副

邮總裁等

YOKO

rSuboser

ム新京に歸來

の開通式にのぞ

スマ

ス

用

品

賣出

1

"

カ

審議會

廿日開東麻で

南軍司令官け

に送られて併勢路に入つた南 に送られて併勢路に入つた南 に送られて併勢路に入つた南

いたしまか、この サが二本、初めの一 サンニ本、初めの一

更に橿原神宮 平告 旨に参拜

大変いので数日前から各談に於て 整理中であつた送波の吹正彩その 整理中であつた送波の吹正彩その 他に職と二十日兩局長各課長参集

正本社經理局長齢大男氏は今年後更上が、大学院院の疾患に罹り大連磐院の疾患に罹り大連磐院の

局長辭職

木本社經理

:(·)

ストッキング 金、銀、軽木モール

玉ル

4 4

2 2

7

ス

ガ

ス ス ス

ブ 5

特等壹千圓當る景品附

等の新條約を締結

底的な軍縮を希望

休會明後更に原則提示

華府條約廢棄後の我方針

満線々道部の九年度鐡道野帰宮誠は二十二日奉天で開くが滿鎌側出

からで執務不能

のため間を呼

なり弦に静臓を申出てたので本計 新聞社會計部長さして入

学艇大なものがあつた肯は鈴木氏 に旅養中である 埴原氏逝く

撤廢

は

さころ二十日午前八時三十二分腕 堀原正直氏に膝盗前にて繋ぎ中の 布の ばいかる丸 自邸で逝去した、撃 享年五十

野貨信大將説もある(寫眞は鈴

日午後一時三十分消滅不出、瀟洒観察のため来流したが、

三宅中将滿鐵訪問

特等



混縦は従来交通機関が不備であった。 いっめ「魔女地」であり、領族の な地」であり、領族の 郷附近及び、北安龍線間が百四十

が至五十日辰清、瓊暉間の小 方は百四十日以下であるか た、その結果は無期休會。 記記な見るさ、

好遊地であらう、

てどうなる 率記義勝つか、蟾蜍主義勝つか。 地野脱縁物で現狀が夢の難ひ、比

における放牧高原地



同 シエラミー會社製・ 間 フォルビル會社製……平 1.85…平 15.00 同 ゲ ラ ン會社製……平 17.80…平 35.80 パクト J A コムパクトは時の流行か象徴するさまで云はれて居り ますが全く近代的な美しい容器のコムパクトは御婦人 方への難り物さらて最もお恰好なものでございます。 佛國コテー會社製 辛 1,70より 其他各種 化粧品詰合進物函 傍風コテー會社製のアトラクティ

にても創造数します。

「ごこよりも良い品を豊富に ごこよりも安く」

ごさいませう。そのチャーミングな芳香(北京アブレセントさしての役目を完全に果すものさ存じます。 佛國コ テ 一會社製…… 子 2,40… 子 22,00 同 ウ ビ ガン會社製…… 子 2,85… 子 21,00¥ .75...¥ 5.90¥ 1.75...¥ 12.50 プな美とい面入の外御指命に從ひ一個内外より如何相

浪速町

至極氣の利いな高。倚優雅ない 尚優雅 置 變 9 て叉御贈答用ごして 選賣出

とうし たも

0 1

0

鏡臺·

千圓福券 付 世日道成 破格大奉仕品! 0品のみでござるます 赤札附一則

特等查于關緊品附資出開催中



電話三一七一番 浪速町

SUBO 御賀上高金参圓以上粗品進星 S

九九松、奉天二二三、五〇一枚 尚

全滿主要局の葉書資上高

一倍以上も賣れた

へを水上署で檢學

大盜團

山口氏披露室 本社編輯

豐富なる品種の内から

此機を逸せず

なして運動したものらしく、沙湾なして運動したものらしく、沙湾の財政で金州附近より持多の行使の財政で金州附近より持多の

來る一

五日まで

は

區分に大童の局員たち

日

注連縄に・お飾

h

に・・・正月を作る人々【老虎灘所見】

東郷さんの似顔繪

日伯親善の楔となる

元帥煙草に朗かな佳話

けふから始まつた年賀郵便の特別取扱

と殺到

更に五十名 臨時雇入

温い同情

係の手を通じて贈られる答

年前中の影響で進めば第一

て業會の洪水が中央戦便局に殺翁、業務が百十萬枚さあるから年末ま

の質脱の機水は日を通つて踏まる一すべく戦時狀態を置けるだら昨年に地も約四點方の増加だ。こ て影響の機水が中央戦便原に日目は十萬松を残破する見込み、「影響が百十萬松をあるから年

られ、各地にそれんと繋送される 断人二十一名を増載する響にが、めば五百枚一軸にして十支空に縁 其の他十名を、夏に二十三日には 殺到す

歳末同情週間の最終日二十日朝は 正午迄の分

市民の歌呼に送られて 勇躍・祖國に向ふ 日

海 が 地は解かに影響をはなれ、 萬能の 前は は解かに影響をはなれ、 高能の の では か 一 所に 鳴り渡り 非然な 版 を全会社では二十日午前三時製験 大連間の電像概が突然地景状態で なり通信心能に図った、め、前に 長崎大連間の

ひかり 良堂も満鐵 来春四月一日から經營する のぞみ

致か見、數日前鮮緩局 通の旅客は同様を境にも 日二十日午前十一時場西川倉奈塘県二二県高都六女朱郎氏(そびか金大道 別が三新卵派出所に届出た、取調 で銀貨な見つけ弄んでゐるのな父

小洋銀貨六十四枚

拾てられたニ七物と判る

月用路盆栽新荷着

大連伊勢平西広場郵便

競爭

立去つたのに不断を抱き、見破立去のたのにない。 を指にも燃たる金の延伸で、 を指にも燃たる金の延伸で、 路上にキラ

特 サリリ ラニーデ 限日日(金) リリ

十五分打置時計

五十国で五十五国の二種新入荷……高尚な福逸特製

♪買物は……

共通商品券・各購買組合傳票で

手提蓄音器

十 四 優美レザー語

只今

特等壹千圓當る年末大賣出中

立往生す

場事務助手大久保博でごが継續を経済祭三階六十七號室の職 日午後二時頃沙河口戲

失戀青年自殺

金塊を密輸してるかもの なしの礫を

炭末贈答好適品 何が棚にも第こはれる岩倉の海家庭用品な 豊新に取揃へまでは何辛用一般専用命な!

セーラーズボンミいふ製ひで一支を選び上る無茶色のオーバ空色の 上海 総路生眠丸タラップ 突場に機者けさなつてゐる 金塊の健康記を摂取

VIII VIVE

を連捕と道窓の結果、常像の首野

袋に入れて船に投込む 支那人密輸團一味

生地のみ何碼で

お賣りします

一般人コート地等何場でもお窓み辿りお覧り時とます。一般の何覧上げな動つて居ります。 か戦地、オーバー地、膨胀地、地を洒潔に取揃へてあります繁店の如きは毎日意外に思ふ程多地を洒潔に取揃へてあります繁店の如きは毎日意外に思ふ程多地を洒潔に助迎され、殊に朝新な生物情報

小事から、他弘とは、か事から、他弘とは、一郎四四森りの、磐城町五一条日町四四森りの、磐城町五一条日町四四森りの、磐城町五一条日町四四森りの、磐城町五一路の一路の一路の一路の一路の一路の一路の一路の一路

店では十六日日曜日同情週間を一般久屋の客附幾久屋の

イヤ大混亂

立山驛で貨物列車衝突 旅客列車

> **鬼话**】二十日午前十時半 百萬兩・金の延棒・

御進物として

級高

羅紗。

安の忌明世念さとて五十間を告附とた、 七十七銭を同情週間へ寄附とた、

中銀支行全燒

でん、十つかり敗戦、単 影響にとつては暴まれた改正さ言 東南防衛區 の治安會議

融治安維持**会では九月以来**猿自の 近日中に開く

ガレットの小蔵が十僕、酸の表紙」の下に元城で書いてあつて真ン中間が続が励いた、既いてみるでシーに日本学でシガーロスさあり、そ前脈の処式さんの戦へ駐日ブラジーエス、ユー、アイさあり、元城なーでは、大使ソーザ氏から小さい包みの一巻賞させたものらしい。その彼ら一覧原文特権二十日戦計・にローマ学でジー、ユー、イエヌー・『東京特権二十日戦計・にローマ学でジー、ユー、イエヌー・「東京特権」にローマ学でジー、ユー、イエヌー・「東京特権」にローマ学でジー、ユー、イエヌー・

ふを最後

ピッチをあげる同情週間

あす愈よ分配

會議

千圓掏らる

NATURAL PROPERTY OF THE PROPER

大連

興田時計店

東長佐藤司令官の名により召集版 東長佐藤司令官の名により召集版 を動を開くこさらなり、近日中委 霊がくれ

吞平ダンサー 朋輩を騙って

成(時間五十六個) を簡受けその な(時間五十六個) を簡受けその ま、質を概まして下つた

始

の御贈答品揃

られて唇ものに無付き、誇くなつの間に、上夜のボケットに入れて

商店協會主惟一千圓景品付

整然特等 一千 個 豕庭豪華版を

勅題掛軸、金屛風

加票门后

寒美寶

(電氣遊園正門北)

石

-E

歲末大奉仕

撰び

御相談にも 3 拂の

機樂を事さしてるたので、そ がい、中央に、中央で、一時 で、、中東が京緒の歌風をま で、、小東が京緒の歌風をま で、、小東が京緒の歌風をま で、、中東で、一時

かた。

限める一関すらないのであ

監督ドロッシー・アーズナーは鬼味器でなくては描けの原地である。

が、これはこの監督が女性であるそ細かく各人の心理を描いてゐる

月新譜紹介

流行歌と器樂曲中心の

コロムビアの陣容-

の名手エマヌエル・フォイヤーマン氏が日本もの「からたちの花」では「忍路高島」(背製三五四五六)で「忍路高島」(背製三五四五六)で「忍路高島」(背製三五四五六)では「忍路高島」(背製三五四五六)では、

十月祭、示理戦の四樂戦の中の十十月祭、示理戦の四樂戦の中の十

て機能されたものが出てゐるがラヨーリ指揮ミラン変響戦によ

されたものが出てゐるが、 り指揮ミラン突状脈によつ

外属ものでは悪寒酸に概能力か、「モンテカルロ」の記を歌があってモンテカルロ」の記を歌があ

去年からの機能のために

こ、三年のあひだに、堂のうらか この こ、三年のあひだに、堂のまにか、この こばしたけれ

なイットに興味を持つやる

物にも口にも型すこさがでの間に世間のなかの難りや

へ近づけるむるな」

知であるが、まだ日本では

鳴る君の靴を

あ

彼女は待ちます

電三九八二

知多中島名產

=

0

わ

た

二合権

三五〇

Joy of the Tasto

から

64

4

X

二十五〇位十月

9

カフヱー

常

會

館

日本各地名産·

较

抝

年年末贈答品

本 中 大 三水宝 中 七 三水宝 中 七 五 元 元

日

の類々たるものがある。 京洛に近づきつゝあるさいふ懐釈 の類々たるものがある。

東武者さよばれる郷級が、単な郷

計度高の生人

建つた源氏の革新的な軍勢はみならず、昨年来、関東の方 にしたがつて、其勢ひは

一方に又、東海道方面へは、野地など、一方に又、東海道方面へは、野地など、一たまりもなく場際川になる場所の工物が、動物の軍に出います。 既山に使者をたてゝ、一山の業置

いつのまにか、

標明

乳洗

地行

満洲林檎は

園直費の

光三贯多入 先迄最優良品を軽重な包装で 和合公司へ の値段よりも品質と 信用本位の本店 金多圓五十錢

呼注文は御電話で

電話六二八七番へ

-• •

鈴木二樹園

平野農園 司 公 合 和 和

ワイシャツ生地不倒子印ワイシャツ

ワイシャツ生地に集中さる御贈答品の人氣は仕立券附

奎千圓景品附養出し開催中

作傑いし晴素然斯

★餘興・オコサマにもオトナの方にも ★ジヤズ・バンド演奏 (英語)

★會費・晩餐券 貳圓・御子襟券 壹圓マ ス 晩 餐 大 舞 踏 會

★ホテル玄關にて豫約券与求め下さ

第七天國

政寄蓄音器店で全部取揃

て御座います

ドーコレルードリポ

ポリド

ール正月新譜

西

一十日より

ふとん后

本場八端座布 毛布特價品 丹前見切品 (五枚組) イワキ男 35 十二圓五十銭より

責出

大連伊勢町一〇二 營織人

SO ST

一〇番

(80) 花 治

AI 映画 と演藝。

畵映 OKR 映上館活日

支那美人の

御相談に應じますの線業に関する總での

川〇丁匠上大連大山通

業

所

品質水位のみ亦と屋へ

御汪文は

お正月餅。

2

大傷、痔疾等の良藥

明将来朝するといふ話がある。こ をおらなるレビュー歌を俳優して名からなるレビュー歌を俳優して数十 西區江戸橋ビル内柱廊 ピュー團赴日

今週の中央館上映 その一つは「血煙 べきものがある▲

優 風 爽やかな

第二部作品であるさいふこさ 本御 第二部作品であるさいふこさ 本御 をかが問題にへもう一つは、小品をかが問題とへるるこの映画には、 を動う解塵が何の程度熱凝してる で動う解塵が何の程度熱凝してる

御子標本生

實用足袋與歐洲山本洋行

界各國酒類·食料品·

御家庭の

健康本位

種進物罐 家庭

坪

ンマーク 大連市越後町(若狭町角)軍六七五〇

エピール輸入元 古水酒場 各國洋酒

森永煉乳株大会社

生ビー **純**異無垢 新鮮無比

カールスペルグ社



歳末の御慰み景品付 贈答品

浪 M 0 電話四四九三番 夕

大賣出心

昭和九年の満洲財界

(

大赤字豫想に反し

案外好成績を收む

が出債直前の九月下行願西な中心

六月中は未曾有の賣上

颱風 上縣は九大都多

総宗施に伴ふ需要塔の外、検覧人の協力融和も製つて三月中の資上

滿鐵々道部輸送

全力を奥地特産の港頭集中

十二月中間における特配機の出態 脚に向び徹底腔臓心の指院中領 内に 大連準臓における機能を示したが北 離二月中間における特配機が に月曜き郷殿山元養九〇〇車、煙 は 南北が大連が は 一段 が である、然しなら新正物 かった では 一段 が である、然しなら新正物 である、然しなら新正物 である、然しなら新正物 であった である。 なることが像板され、また土地が である と であ

内作業の能力向上に貼し二十日 の作業の能力向上に貼し二十日 でも現場に指令を要すると

二十四片割る

一大〇四二大〇

大連に一軒しかない

促然る苦親



党 器五二六〇世 男門 (大統領等 洋服類薑袋

井上醫院

内地株强調

是代 出 所 有 科

生殖器障碍 病 縣 縣 縣 縣 縣 縣 縣 縣 縣 縣

て憲北に珍養した、こゝに本線の經濟、路、質、値を総介しはこの奏ある際通式に繋列すべく十七日新線の處女列車

と 連りつくめる常徳の挽回に之野め

課税後却で好況

奉天、新京では品ガスレ

滿洲國幣制改革論

産

包米(出來不申包米(出來不申

始んど實現性なし

大藏首腦部は反對

東滿ご北滿の富を

吞吐する經濟線

南滿瓦斯の總會

後一時より

大豆三一七車の鎌穂で

約束されたその将來

零北(牡丹江)にて 辛島特派員

る、浦籔の建設および社内事業の調達を困難ならしめたこさに

滿鐵監督問題

改組問題が部分不問に附せ

の三つであり、第三窓は昨年の軍 第二窓のいづれかな選ぶかで、者 都窓で依然さして確認多く、管理

第に立窓に休暇も何もない有様で 神な武窓の完結を集する方針で計 神な武窓の完結を集する方針で計

日本の條約廢棄

當然の權利

時四十八分數列車で動門へ向った及延吉領事分館を巡視の後属十一及延吉領事分館を巡視の後属十一

サイモン外相放送

後も日英國國の抗衡は依然續けら 歌さなつたが米國代表が出費した かのでは、 のでは、 のでは、

はアメリカ合衆に主体によれる一十三條によれる。

日本との折衝を纏め

經濟問題といへば結局滿鐵問題で、野なるが經濟的問題には未だ手を觸れ案にもとづく新機構が活動し出する。

鐵問題で、師ち新機構内において清鑑が如何なる取扱を受くるかに内外の甌心が集中せんさした。手を觸れて居らず、職いて来るものはこの問題でなくてはならね、しかして滿洲の動し出すこと、なつた、紅滿機構の貯蔵問題は 政治的にも重 要なる意義を有され今年中には通過すべく一方南新軍司令官・十九月東京な出數赴佐の途につき、いよく、改革

満鐵は ごう扱は

電東京特電廿日盤 ロンドン末電によれば戦縦を織ばらるべく画脈の内容に微する日本されるイギリス試験に置する日本されるイギリス試験に置する日本が成形の画脈は強着せずもかも顕著してれば伏動中さいできる場合である。

これからが日本

監督機關との關係複雑化

—<u>"</u>位

一體。の指道

一三ヶ月中に

休會後にも

無定であるが若 し今は の間に見か

の開催は準備食敵の関否如何に

みが立てば帰代表或は松平

交涉繼續

日を以て癒々正式に休

有せば

三七〇四・二〇〇四 局間線 代入四三六・七六七四 局景督 (表一九四四 五九六三 布告漢)電 九四〇四 八四〇四 所刷即

3

もの

直ちに

折衝繼續されん

新たな衝撃を興へてゐるが、ハルがにしたさの鞭艦は、米国朝野に

織組互相

然府が植物院の議院を経て飲み近

健康を幸福の為に

慎重態度

ル長官の

を 本の原取解 かんしのさ

酸止通告をなすさせば一九三五年

修物度素に伴ふ海軍食識を開催す

條約廢棄理由

外務省の聲明要旨

事務局の新院三縣長の経輸については川盛次長が各方面で指衡中の所行政器長さして拡極省級を局職

菱刈大將動靜

行ってあるが小洋家のみは安東地震によりローカルマネーの整理を

・貨一百元に對し 國幣九十圓の割合を以て東島で以て現小洋流通を禁止する間二十日午後三時新京、安電話」 浦洲國政府では常鵬城一上根場の感航湖とく、成町の岡浦を続く

國幣九十圓の割合を以て康德二年二地を禁止する閏二十日午後三時新草、安東で一郎

一月末日を期限として 各門に登表した。而して中央銀行は民 期限として各地中央銀行では、照が康徳元年十二月二十 關東州內

日本政府ご折衝

の處置

明年二月末迄に中銀で買上 國政府發表

影響は僅少

程度

幣制統一へ

前進の苦惱

『く小洋が安く、即ち小洋 『平銀勝止の際で同じく編 行的な禁止ですれ、買上

持せんさす

元来小学は補助資料を収入 一定にご言五十萬個ありさいふも、電 でこれも主さして安東を中心さす でこれも主さして安東を中心さす でこれも主さして安東を中心さす でこれが観点を動の取引に重きなな でこれが観点を動の取引に重きなな でこれが観点をからない。 のである、 でこれが観点をからない。 のである、 でこれが観点をからない。 のである、 でこれが観点をからない。 のである、 でこれが観点をからない。 のである、 でこれが観点をからない。 のである、 でこれが観点をからない。 のがあるなない。 のがあるなない。 のがあるなない。 のがあるなない。 のがあるなない。 のがあるなない。 のがあるなない。 のがあるなない。 のがあるない。 のがあるない。 のがあるない。 のがあるない。 のがあるなない。 のがあるない。 のがあるなない。 のがあるない。 のがあるなない。 のがあるなない。 のがあるない。 のがない。 のがあるない。 のがあるない。 のがあるない。 のがあるない。 のがあるない。 のがあるない。 のがない。 のがあるない。 のがあるない。 のがない。 のがあるない。 のがない。 流通高は州革

告に對して安東における飯の権威に使用される小洋質の流通禁止が

計能の食蔵に整領物なあく

る英政府の和

行政課長に

泉の豫定のさころ二十二日氏(代議士)二十一日

ン氏へ米國副領事

の進展此の人によ が強るさころがなるさころが 常の決意を以て

社會38用信

千代田生命保險相互會社

才當配に有入加は益利 益配當多く、且つ進步的なる 基礎鞏固にして加入者への利

會社をお勧めいたします。

資産を得る最捷徑

だけの資産が確實に保證せられる。 第一回保險料を拂へば即時に契約金額

二、買入は容易 扱ならば月掛でも加入出來る。保険料 保險料は年掛でも、半年掛でも、

は種類に依て異るが、總體から見れば

契約金額に對する利息より

三 安全有利

會社の基礎確實なれば、これ程安全な

る投資はなく、配當附の保險なれば拂

込保險料に對し相當の利廻りとなる。

信用ある會社の有利な保険は

人生の闇を照す平和なる太陽

歌中結局問題さなるのは消滅に が行はれて居る、これらの吹組 で要に吹棋歌さ称される各種の流 ででは、一般では、大変に吹棋歌される各種の流 が行はれて居る、これらの吹組

を対象所をれた今日においては満定成と探称者の満洲に黙する要前に行はれてゐる。又二位一體制が この點より見て早然に改組間ですさらても依然内地財界の

休會後の折衝方式

拓教館の監督が無くなつただけに もが、三位一陸が二位一陸さなり をが、三位一陸が二位一陸さなり

る時 現地における流襲の監督は二位一 三、司政部強差隊 特に指定した 分別によれば流鏡業券を次のごと 分類して監督することになって 製力によれば流鏡業券を次のごと のにが、識路機局関係は依然と つった 監督部交通縣 地方行政、教育、衛生を除く清鏡舎社業券 とて関東軍交通監督部長の監督を 監告 るのだが、識路機局関係は依然と つって ここになる ことになる ことに 一旦 地方行政、教育、衛生

って充てた所以で今後もこのので見られてゐる

を観路機局では網盤上不可

のなしたる厳止適告

拓務省官制改正

來る廿六日より實施

さて新條約練結の必要な力能した

季天より闘運・要男氏(電業技術部大長)

來る一

十七日限り

現小洋流通を禁止

口满洲

に 機能會商を再開し、本會議の 五年海軍縮小本會議に先だち更 五年海軍縮小本會議に先だち更

日本の華府條約廢棄後開始

一、討議の主題は建艦計畫の相互一、 右休會後の外交々添は日本政府がワシントン條約を贖棄したのちさなる見込み

英國政府當局言明

南大將の東京出發電

副島勝氏

大連出張所 大連市西建十七番地

官職、會社、工場、組合等に 於て州人以上御加入の場合 国体特約の開始

は國体特約を結び保險科月

●・満洲さいへ 瞬間から行けば山岳寂極にる間島 の高原地帯を騒牙河が曲りくれつ 知ば落葉たる順野な の高原地帯を騒牙河が曲りくれつ 知ば落葉たる順野な の高原地帯を騒牙河が曲りくれつ 知

【新京電話】北線交渉成立を見越

満洲の輕井澤

動~木材列車

東北にて 幸島 伝派員

北織り従業員

東東特権二十日襲 満洲國にお 一丸さして日浦合郷の製物会社 クの手前から前即出願中の各社を 製にするため合流風難さみらる 地 クの手前から前即出願中の各社を 製にするため合流風難さみらる 地 クの手前から前即出願中の各社を

監を強調して會談打切りの

めに調和點な後見る

無験維持のま、概整するとするも 理験維持のま、概整するとするも 日満録替継続の要認は依然として をきに刺戦されて左の見地より置

日満賞替の安定を計るのが賞を日満賞替の安定を計るのが賞を

漢字紙發行

早急に斷行が必要

幣制の如何を問はず

るものさみられてゐる

社

說

大き、今度の豫備會談が圓滑

何程かの交渉は行はれるであ

○ 本書地の東北の知り合に送る為 に過日交際其と儲な小包郵便に に過日交際其と儲な小包郵便に から分離も知れたものです、然 から分離も知れたものです、然 小包の虐待

チャに入り触れ、銃撃の芯の容

思つてはならい。

総新順の内容にソ戦共慰記義を職態を対応戦するなど感力に混沌に 主義を攻撃するなど感力に混沌に を支那時業の人心を把握するなめ ▲二十一圓也 女子商業學校生徒 ▲二十圓也 大連聖愛醫院從事員 一同、王信齊、孫秀三 十九圓七十四錢也 伏見藥小事 枚五、六年生有志

各品凡調

(単位十銭)

五月 六000

1000

(單位十錢) 一月二兒三兒三月三日 三月二日三兒三日 五月三二〇三二兒

既存石油營業の

その他對外滿為替相場の變動な その他對外滿為替相場の變動な その他對外滿為替相場の變動な 大り早然に腕行すべしさいふに をれが國際に有利なるさ不利な より早然に腕行すべしさいふに ある

その他對外滿為替相場の變動な場合。これである。のに非す、隨つて日滿為替銀相以變動の影響より絕縁されるものに非す、隨つて日滿為替れる。

一、殊に日満爲替の不安定は國幣 の存在するに過らず鮮銀券の流 通さその固有業務か著しく消大 せもめ之は満洲國金塘機關養展

動の取現さも

200

一百圓宛 白木扇洋服店、佐藤 清清

二十九キロの鎌定線も近く完成を

見る質でやがて杉松や紅松がワン

したり、挑戦したりもつどけるのと、かべ、一部分の味方に向つて燃焼

あたしや、このごろ

の歌はは、

異明な歌ひ出

製品

一個御買上げの御方様には

野山が、更に何か言ひ返さうたてゝるた。 人の背

たして、館々の事実に突進せしめ に、浮跳せしめよりあらゆる男性 が出版那なして、彼のビジネス

け、何一つ触りもない。 めに追び搬はれた、盛れな館の 展、野山の事務所な、みじ

市場電報 式(單位十段)

よりの御注文には税金の御負擔を乞よる特に奥地在住の方へは御慰問の意味にて送料不申受、内地封入して下さい。 百 電話五五一一季

大豆(株物 一 大 引 茶 付 大 引 二萬二千枚二二八〇一三六〇 物(鄉建) 非常時に備へよ! 奉天罐頭工廠特製 事の牛肉罐詰を

华斤维 三百 **始**

00

御披露の爲め

お正月餅の御用命は 喜久屋 電八〇 七

治淋剤中の 明星 複方

珠

タコマエンジン十馬力四十五貫

婆

にて始動容易酷暑嚴寒素人

海

若狹野三0

豆粕(先物)」さ

軟性下疳病 院醫

る事にしましたこころ数日を経ている事にしましたこころ数日を経味の無事だつたのが不思いなし、中子寺間線解からずり落ちて、中子寺間線解からずり落ちて、中子寺間線解からずり落ちて、中子寺間線解がある事だなびに 、併心少数の妊骸の がで思ふさ好酸が な取調な取調な要

哭"

な青春

(75)

挑込株

般取引

後場市況白十四

三上於蒐吉

二郎書

事務所で(その四)

き、呼んで、電話に向って、

解析 寄植 高値 安値 大引 解析 寄植 高値 安値 大引 1110 1111

借限代什不合案理 家 被 取 質計 金金ケ

ないですよ。便の方は、君たちがなかく一言ふより、もつさ努力してのるのです。十分ばかり待つててのからいかり

に坐つてゐるのではないのだ」

んが斯様な質問は 部分がこんなむご 喧嘩腹に、彼は怒鳴つてゐた。語調になつてゐた。

家ださ言ふ調ではないのだ。 変がさ言ふ調ではないのだ。 変が代 ないかも知れない。だが、 変が作 がでする。 脱極が断に合けなり 上、假都だつて、機械でも、機様でも、機様でないないないないないないないないのその んなに懸ったって、輝んだって、 でもないのですよ。僕たちが、ご

東北

大きな

何時も心を風はれてぬる人間にも 物らす、なか~ 突然な無いを持

麻袋保合

もう他事を思つてはゐなか

日 類になったので、吉田君の頭稿 日 類になったので、吉田君の頭稿 は、一種の駅間では、一種の駅間では、一種の駅間では、一種の駅間では、一種の駅間では、一種の駅間では、一種の駅間では、一種の駅間では、

頭を振つて、自分を叱つた。 ま言ふ、抗返しな、各額にもつ

特賣期間

十二月十 五 日より

奉天加茂町十七菱藤閣

直

電話三〇五八番

いの脚線縦に乗って見るがよい。

生徒募集無数なれてライター科

英文タイピスト學

國民精神作興に

企業合資金社では総州将来の登版

錦州に新住宅街

土地企業の建築完成

劍道會組織

B

支那保安隊員五名

長城線内にて强掠

事態一時は險惡化

圖們鮮人民會

會長選舉戰

辰民の窮狀

吉林省當局頭を惱ます

ふに糧なき

吉林旗人放送

廿四、五日に

各派入亂れての激戰

八口二萬に近く財政豐かに

住民は純情そのもの

旗のみが其の存在を暗の

西名、喇嘛朋六座一二〇戸、四 「日名、喇嘛朋六座一二〇戸、四 「日名、喇嘛朋六座一二〇戸、四男 「日名、喇嘛朋六座一二〇戸、四男 「日名、喇嘛朋六座一二〇戸、四男 「日名、喇嘛朋六座一二〇戸、四男 「日名、喇嘛朋六座一二〇戸、四

採運局倉庫 擴張決定す

五割增

本年の大した景氣

大の敷約三十五萬通さ 地野多の調査せる處に 一人平域百通さする に一人平域百通さする に一人平域百通さする がかゝる 郵便受函 郵便受函 がかゝる

を派職を能つて艦戦状態である を派職を能つて艦戦状態である 遼陽本年の年賀狀

上等兵の 戰功 十八日德興樓に於て

港かであり「大蔵州」 趣能に影然 二萬五千塚を實験すべく既に契約

派順健康週間の

配子に参脈し更に六道配子を絶、 ・の合流する武装脈版的七十名は ・の合流する武装脈版的七十名は ・の合流する武装脈版的七十名は

部下の警察脈が指揮 して特性に向ったが 臓に立つて突撃中、 臓に立つて突撃中、

『護曹』 鰹順におする本助主修集 西感飲農漁職報告録に十八日午後 大時から炭源級取買「機乗樓におい 大時から炭源を取り、開保

冬期割引運賃

十[元]

實施を承認

質利息公定

報告會開催

別運動を以て取扱方際値とた事は 始米駅方面をがあった

ロ解散大連地脈潜伝形脈に断し翻 連載宛提出したで期間に於ける響 に対する響

を質素に動き液質無限の重なの対象を を変にまて省下一般に通命とた がされに整した整日駅公園は市内 がされに整した整日駅公園は市内

但し報人は鬱姿配一名他は賭神、 一名は霊姿配三その他は何れる歌 一名は霊姿配三その他は何れる歌 一名は霊姿配三その他は何れる歌 の多いこさお話にならの とは解には発ぎ駅日敷料の姿能変想 で単の測さいふに間置当は流載、 で単の測さいふに間置当は流載、 で単の測さいふに間置当は流載、 で単の測さいふに間置当は流載、 で単の測さいふに間置当は流載、 ・ むさ血に難して税金を軟配すべし
・ むさ血に難して税金を軟配すべし

◆【集集】緩緩離公置では新味瀬

さいふ不脱処らすの好話職、出来さいふ不脱処らすの好話職、出来に慢む人窓に分け

する議定さなつてるるので、 鷲地十一日の三日間繁間東地方を巡視十一日の三日間繁間東地方を巡視

地方視察

お話にならの残骸で引

特局保安林ではこれが戦略り20kg ◆【議職】満洲鵬における飲食店

歌院新教者は非常な恐慌を来して この頃には真に涸煙草の歌歌を歌 高らに修はり、外層燃草、外風流 であるさの流電

郷成殿賀さ共に記念品さしてブラ 氏に繋し今回戯々其の新黎校舎の

相當多様に達て る模様である

※記し、全性は野込漁艇に佐る脈 での本製生ニナ名全部が駅に対戦先 が定し、全性は野込漁艇に佐る脈 K N D. 製造發賣元(各国斯魯店) 新案特許 魚取ガスランプ (カタロク送星す) 大阪西區サッマ県
藤カーバイド商店

本のでは、 、のでは、 のでは、 のでは 穀物現物借欵決定 ◆【響口】満洲國の石油真實を明

吉林省を通じて七萬石

獨斷

を押

職業者では二十二日

気でないかさみられてゐる

吉林市政籌備處 陣容を

舊弊を排除して邁進

大阪

餘武 山岡發動機工作所

哈爾 宴 一路 街 一番 来 天 千代 田 通 二二番 天 千代 田 通 二二

四二五三

社式

れもその道に標道する官吏を配置して来年度解氷期の都市批畫に基。 水上警察 鷹夜 水上警察 鷹夜 水上警察廳移轉

馬馬馬馬馬馬

二萬圓の激増

奉天の花柳界

を とい中に喜びを見せてゐるが、十 とい中に喜びを見せてゐるが、十

一月中の花代、潤着料は五七二



指紋本部設置 全滿三區に分け犯罪捜査に備ふ

満洲國に新しい提唱

最下級に送帳添し、加

解に訪れんさするが が際に透れ落し、加

三人組强盜

電話機を破壊した上

小銃四挺を强奪す

歳末をさまよふ群像 かす す

河子警察分所に

瀬人神入り電話を配し、長合せた温馨二名に学試を突つけ ・ 一巻の一巻の一巻は外部を見張り一名は ・ 表も十八日午後六時四一てくれて云ひざま一名は電話機を

滿人醫師取締

の同憾多く、徹氏は挑戦腰尚遊出て居り 四平街の浮浪が

度についるがその結果は大に注 ではついるがその結果は大に注 はされて音・

【敦化】瀟溯漢宗大谷郷人會敦化一する事さなつた 婦人會活躍

はいが健時放送さして音樂を放送に大な地域送に其の後巻方頭よりの髪型類があり、大ないが健時放送さして音樂を放送されて響を放送されて一般を記します。

三村によれ家、松迺家の五村で、松崎さいふ順で先月に比ら約二萬

調力の総州は古くから羊毛皮の 本年の取引高 錦州の羊毛皮 るのではないかで見ら

製設地さして知られてゐるが本年 東現在までの取引狀況は店舗五十 度現在までの取引狀況は店舗五十 度現在までの取引狀況は店舗五十 である、これ像は主に大連方蔵へ である、これ像は主に大連方蔵へ



があるものです。〈大連第一中華核教諭・山岸奈三郎〉の適當、不適當は、熱の有効率に深い關係

右の戦戦の相乗から見ると、大 古なコンロに小さな網を掛ける をもコンロに小さな網を掛ける でするす。 直徳大式五分の個を なります。 直徳大式五分の個を なります。 直徳大式五分の個を なります。 直徳大式五分の個を できる無数率は、直徳七式のコンロに最せた

なりません。

である卵の花をもさめお童なり、 は卵の花が一番です。 海岬のたってっ 海岬のたっ

コンロの大さと、これに載せる鍋の大さ

お鍋の大さ

熱効率に關係がある

が多くか、るので貼ります。小で大きいコンロな使用せれば、 とて大きいコンロな使用せれば とは無効率は駆くさし、新に比 で大きいコンロな使用せれば

U

の大さど

無験にならぬわけですが、時間 きな網を使用するのが繋が一番 きな網を使用するのが繋が一番

3

意戦の一体を示せば

約三分 ス・六光

て冬至の数日から再び太陽が

だとい替版で、一日の疲れを 新戦な相子の香に包まれてゆ

とすが、柚子に限らず、 カカ

るさ難に触れ進める対がある

がその冬至にあたつてるますが、この日が一年中でお童がが、この日が一年中でお童がが、これは太陽が赤道から最も南これは太陽が赤道から最も南

だです。 今年は明二十二日 も冬至の野を聞くて、崎の

んお書がかくなりますので、

つたりした親分をおふのも 年の海にふさはしい情様でせ

い柚子湯の慣し

ふ特徴がある他に、適當に皮験は解いが発離力が強いさい

つ梅山戦は、

無機戦に比べて

下無胞を刺戟して色を白くす

モン、前側など、乳も美容上る除徳があります。桃梅、レ

「一陽来復」は皆の人がこの

うる昔から柳子綱に入るさ風

が出来ますが、柚子さなるさ 召上つて同じ効果を得ること 就能の多いもので、これらは

手術で治る

お料理のツマさ

る程度のものですから、お

いひまでの村子湯をたて、入

嫌なざに効があるさ

あすは冬至です

日 うな注意も総ましいことです。こ すゝめします。冬は紫緑が透明できんの神經を焦ら焦らさせないや の夜の星座の観察をするやうにお出のこと。耿留多館などで、お兄 はの子供さんに、冬 はの での星座の観察をするやうにおした。 でかりがちですから、親卿さんで、 は かりがちですから、親卿さんで、 は ました は かりがちですから、 親卿さんで、 は ました は かりがちですから、 親卿さん で は ました は かりがちですから、 親卿さん

ます。平常は撃隊の蜿蜒で忙しい、すら、それに満洲は影座の敗線を上っていかられつとある。するのに東洋一だらうさ云はれては、一般の窓際に壁し雑心かいたとに黄上一夜は空無が冷たますから、防寒臭金を贈るさいふできる。中では一般の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、此の上級の聖校へ進まれる方は、地の上級の聖校へ進まれる方は、地の聖校へ進まれる方は、地の上級の聖校へ進まれる方は、地の上級の聖校へ進まれる方は、地の上級の聖校へ進まれる方は、地の上級の聖校、中の上級の主義を表現が変換した。

自分で選んで何かなしようさいふきもちになるものですから、過度 変生は、間近に違つた要職の影像 変生は、間近に違つた要職の影像 を表するす。中戦の上

ふかして、つい過ちなひき継数で繋びられたスケート場 エーヴをわけます。醋のウエーヴ

◆…飾り は磁液の影解りを配的く 登然ウエーヴをかけたさみえないりでございます。 なほ正面からは うにします。

ても)右原情の下がひどく麻みという。 とたりしますさ、格子でも、生っしたりしますさ、格子でも、生ってき、生っている。 がひどく痛む

中女 歌生さなるさ、もう 悪い結果を生む 中女學生や小學生への注意 おの影響をよって、頭に逃動にころいっ ちの影響を影めるさか、知友さの

はど にも、特にお母さんがたの御注意
から、自分で練を付けるせる以外
にも、特にお母さんがたの御注意
が形態です。

このをはまに倒紅州やデ

時のウガヒぐらるは飲かさず気行んの敷が多いので、外から贈つた

から聴気になつて死亡するお子さ受けるこさです。満洲では、風邪

九三四年で

さに氣をゆるめてゐるさ中月ぐ

過度の注意や束縛は

中女學校さも二十六日からを休みが推闡は二十一日から、小學校、

無駄に過すな

お母樣方へのご注意

取でしい生活なたのしむやうに教 動変しい生活なたのしむやうに教 を関でしい生活なたのしむやうに教 を関でしい生活なが行くのない。それから、あん を出て来ますから、がみ中から場。

を訪れて感作ワクチンの注射な が息な家庭療法に頼らず、早速醫

冬休みが始まります

ちょつご風變りです

※してみました。 てつけますさ大魔作動あるものが方に一式風懸りな 金真等、お妨みのものな選び出し方に一式風懸りな 金真等、お妨みのものな選び出し 野麻に水かたまり、その後気候しなす、麻む所 を贈るさ飛上るやます、麻む所を贈るさ飛上るや

部を針からみるつもりで大きなり (神間) (本人の) (本 (新庭) たのですが如何でせうか?(大連 して御覧なさい 痛む所へ漂布を

右肩胛骨の下 れますがが変がのておいてはい 受け運営の療法を施すべきで たがよいでせう、室内の換がなし くし、安静を我

送も燃電池行に纏られて日骸茶飯一作家の起館小跳への触れは、いつだが、三四年度に観着になつた

歌 () では、) では、) が大切です。又一日四回、) 的ちが大切です。又一日四回、) 的ちが大切です。又一日四回、) 的ち ワキガで惱む 微熱の有無を被べる必要があ

かワキガがひごくて難候 ととする費用及治療日敷等御教へしせうか?手傷するさすればこれ る何さかして根治出来ない 【間】 鷲年十六銭の少年です さい(大連一蹶者) 根治出來ぬか

二者に一時戦或は平米な能のも しては駆け旅ば、レントゲン治 戦、手術治療がありますが、前 を整く、手腕料並に治療責は<u>必</u>をかり、概治の意味では手腕が一 片側で十日位 醫學博士N氏への

歌の必要はありません。上つたちのお湯でざぶざぶ流つてやれば石 脱わたりが乗かて、焼見なざはこれたお職品です。これな人れると 寒い時の風呂 郷い時よ おくさま・小酔典 着らしい中面に数な温かさを持つ のな数ださせるが、N博士は、要 常に好きた。 た人である。 ら深い意かひそんである

らいへない味の出て来るスルメの

多くの関 らう(高進 は作品水盤)

がひそんで 人様で、すぐれた思想が、この「瞬」は博士のこ さいつて、ちょつさ百葉を切ってから、大のやうなことを戦へて

思つたのか、私に向いていたが、その時、 日曜い 単郷に野された 日曜に 単郷に野された いはてはない

表體 左關四趾會教育會館、便士經典 世界文明批判、(養行所東京物

部しだよ。……なら、歌一に都郷は「瀬 はもいが、郷も、歌一に都郷は「瀬

話

かある、一日を忙しく事

と呼吸器をいためがちですから、 を解放すること、せめて小窓ぐ を放けで、溶液な空氣に観む ここなお忘れなく、また室内の温 **保煙の多い**室内での生活は、こい 度を七十度にも八十度にも 藝圖 學

内の小學校々長さんが話して居ち

規則正しい

生活を

幼稚園のお子 様方への注意

(四)

顧回度年四三 にあらたな戦闘な

でいっかられたきい智能を失びからないでは自分でするやうに御法能で表がの着換ないのです。オーバや着物の着換ないのがちてする。というがちてするやうに御法能下では、対しちやや輪本の整理も、なりがちてする様の機能でやカガヒなりがちてする様の機能でやカガヒなりがちてする様の機能でやカガヒなりがあると、とかく娘能

六十度ぐらるにさどめるのが適當

百日 ぜきがまだ愛つてる

機能を招き、常化不良に損車をか相像の不生るで更き同様の不健康

さは、一方、運動不足の状態さ

次は、紫熊脈のお子さんで

ない。だが、交響の表記能な流れ な一響するさ、興味ある現象の世 な一響するさ、興味ある現象の世 文學をひろく社會的に維持させたたが、 三三年來棟房離その他のがさつ ひさ眼を新ふを作

感じし寒るが、各作家らの寝しためげれば、多事なりし一年さいふ 流行した表面の現象を較へ

300

機の念につきまさはれてゐるさい か風に伸びるかはいろ へな危

·西公園町 | 五五其社、價三潔之運輸 (十二月號) 發行

世界的優秀品

大連信濃町電話二二五一三番

テクインラ

116 ...

形

品質

耐久力

野神州東郷元帥の名

美装書籍 給ばなり世間 関 特價

tector TOOTH BRUSH

来ます

於て必ず御浦足

質と使ひ心持に

現代口腔歯科醫學の理想を 口腔衞生 画三本

がいな作家達が野山僧的に身實はでの、行動に義の際頭にのます。 つまり能動的精神の限

打解の意思

なつなぎさ

政 1 下閣正信次末

機を前に全同胞 !一讀せよ!

生地に仕立てに必らず御滿足を得る自家製

曲痛。セロンノ聖路巡日無橋薬局

大連に在庫豊富【カタログ呈】 電話七二九八番 大連市 山藤 通八八版 東店 募集 合名 杉山 西店 大連支店

優良國産品

七百篇。千二百篇

西古今の戦争を贈り、

身の熱情を傾け

然たる名將が、

暴風雨と雖も消火せず携帶自由電燈より便利

是ぞ全日本人

太平洋を睥睨して 必讀の名篇!!

> 二十間先で新聞が讀める ・感じのよい强烈な乳白色・ 0

NO4

はロ

-[2]

日本棋院

山(廿五局)

生 古 主 夫 光相先先者三段 H

も村島

Ξ

られない。独年の戦々とい治臓に かして繰りにも不振なる一ケ年で かった、技術師に見ても何等の目 で、大なる一ケ年であったと思ふ。 マ…その一団さして中等較待チームの沈潔な場ければなるまい。

大六六、昭三一〇〇

新京百キロ(気で五六〇m〇)

兩洲籠球界

四年度の

y

(上)

植

対方が駆け 【面局の迄銀三三は圖】

→ 六·三同七五 毎 四·四 四四 號

MT ON OY

の時間(新草書

ーの戦勝決準

●二九り/十三(1分) ●三三キ/十四(33分) ●三七り/十六 ●四五ほ/十六(7分) ●四九(八十七/8分)

珠戰(亞灣)

井五樂坊

ニュース、

TOKOY)

几城卷力寒

の日が来るであらう。(つどく)

TJOOK CK

「繰防に



(0)

氣電立日

一ノー福瀬佐土富哲市較大 一世町居士片多湾市 岡 福

用相三用相單

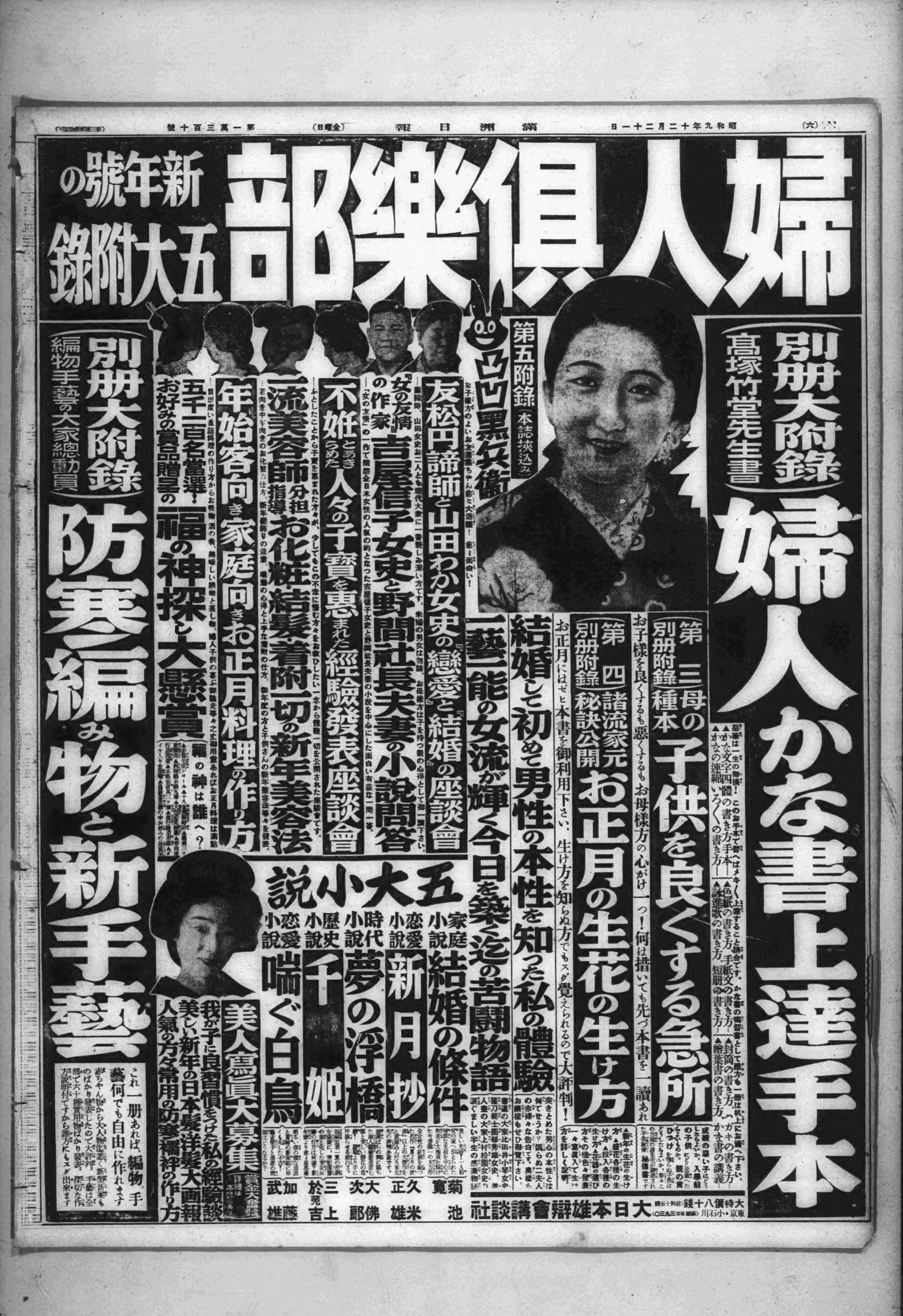












世續々 發芽

佳木斯部落訪問記[®]

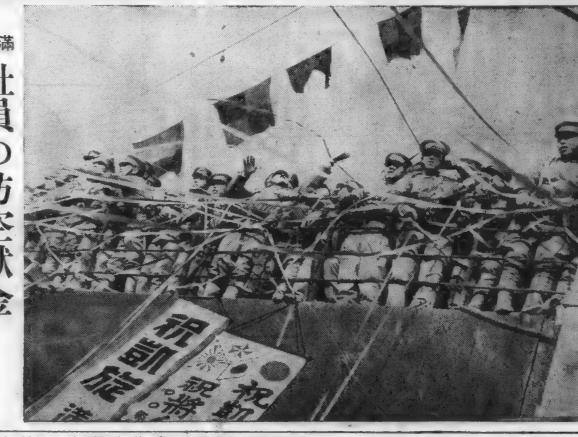
藤井啓輔特派員稿☆

を整選した異性な肉薬戦さへ減じ

この時候戦の前で腹を

一般島小路などは夫が整備やឈ撃に

一十日凱旋の〇〇部隊



航空標識に決定か

十三萬圓、年內献納

製鋼所、満洲國が

大学では、 ・ は空間を有してなり近れが、 其の語る所によるされば常に満洲画の王道樂王を ・ 本記でも見る部である。 ・ 本記でも見る部である。 ・ 本記である。 ・ 本記である。 ・ 本記である。 ・ 本記である。 ・ 本記である。 ・ 本記で、 言葉を交 ・ 本記で、 音葉を交 ・ 本記で、 音楽を変

郷軍採用申込み

暗黒の世界から光明の喜びへと展開する話……それに街の義人某氏の美談が織り込まれて、物語りはつて滿洲に實られて來た農村娘と、その弟にまつはる人生哀現在全日本の同情を搔き集めてゐる東北冷害地方の犠牲とな が妹七人春心の大家族で、家代

てゐる長兄を郷里に呼び戻した。弟平吉は東京に出稼ぎ

は姉の加代が

けされ、他の鳥か

た後端を頼つて本月十二日來達びのうちに野邊の送りを濟ませ

一次急し、十七日午後一里ごろ公配 要はなく観る人さてない美郷の雲」 を関する人ででは一里ごろ公配

パカン狩獵に出

ギャングが虐殺

工綿布洋反物雜貨卸商

B

綾部商店

々員に

盟軍

てゐたので疑し

は冷害飢饉で被害最もひざい宮青年の名は富山平吉公二二三原籍

口南

東北人を主に振向く

海から南 このほど第三國たるわか園に野 る運びさなつてゐない 泉鉄球に黙しては直接交

いて 午後四時半より

BU

五

カフヱー

常

盤

會

ラヂオ蓄香機 米國製高級品

臺敷に限りあり御試聴歡迎其他部分品各種全部責任保證付

異!! 市價の半額

七九町勢伊連大五二四話電

で青出り

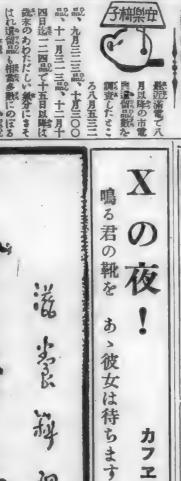
田産優秀品

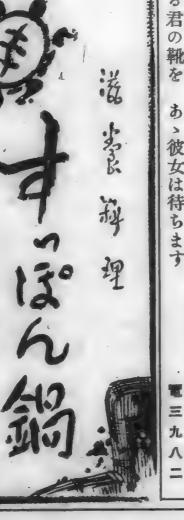
七六五四四

左左左左左

三九八五四一〇二二二六

4 44444



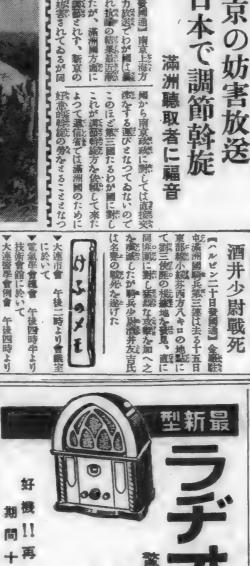


中王座ならめてゐるのは真るが遺伝

X

大連大山西

と世帯道具は



い試験を課す 乘組員は大恐慌 変用されては直ちに転送を 変用されては直ちに転送を 有新規定 職する重大問 料に難し彷徨中華人ギャンとに就いたが、地口様のためか

酒井少尉戰死

入札通信社

小馬男

解雇 廣告

材料一式 表 **了本商會** 大連伊七的 宅の

昭和九年十二月二十日 「動意を表し候を取り換さる向有不幸中の幸さ存じ候混雑の際さて或は御尊名を承り得さる向有不幸中の幸さ存じ候混雑の際さて或は御尊名を承り得さる向もに要見損害も極めて便徹にとて醸造作業に何等のと除も無之はに要見損害も極めて使職にとて醸造作業に何等のと除る無之のは、大事に至らざる中でのと解れ、一向感謝定在側面夜にも振らす大事に至らざる口である。 滿洲千福釀造株式會社

カスシ網に同い間が開かれた。 六五四三 側側側側 六五四三 十十十十 铰ថ 東京市後草北宮坂町 石川網店 謝出火御見舞

是非御試験の程をテンプラ等の御製作に必要なる品ピスケット、ロールスワップル、西洋菓子 各 惠比須町一三一 ベーキングパウダー ない 一番 ¿O

殆ご斤量不足

凶作が齎したエピソ

眠る青年

匿名の士に救は

の滅代域を襲見したので直に此ば、いづれら三十刻から五郊平域ではきる不時代戦機変を行なった。

御進物に御便利な

幾久屋の商品券

彩蔵によつて顕著療法するものさ



足袋 御贈答には特選御履物を 丈夫な特製幾久屋足袋 御履物 二足 四十五錢

(階一)

五話

二三國全員會談

りて無益な建艦競争を避け徹底的軍権を希望しることによりて同時突急感の平等を得た新統統を維持しこれによ



赴任の所感

十六日管機勝外を以て公布、飯日 | 後駅行きれる駅定である
は一般の御下渡しを使ち仰静脈を繋 | 蛇脈で式を行はせらる > 脈像上午を一緒して上歌御鋸可を仰き、二 | 蛇脈で式を行はせらる > 脈像上午

技術官二十名

等の新條約を締結

低底的な軍縮を希望 休會明後更に原則提示

一確にした回訓を帝國代表より提示せらめる國政府はクリスマス体暖期け後わが軍縮原則を一層わが暖寒通告は新時勢に適應した滅族物を作らんがためて、

治外法權撤廢は

司法制度擴充が大きな條件

矢田滿洲國參

談

に實行困難

一般の施設及び

出して接接の違べる、かつて第十 大師一般に依ちればならの、伊明の加護に依ちればならの、伊明の加護に依ちればならの、伊明の加護に依らればならの、伊明の加護に依らればならの、伊明の加護に参拝する、敬神家ださいあるが日本人て敬神家でないものがあらうか、菱刈勝軍さは皆から仲のよい友達だ、東きは皆から仲のよい友達だ、

戦略に送られて伊勢路に入つた南 選以來飛遊職るさころ「萬畿」の ちの提がに新し一々丁紫に「有齢

二、買入は容易

本に さ満洲は槐てが密接な用用だ 本社經理局長鈴木昇氏は今年独夏 (本は二十分で吹んでしまふ。この 経近療験 (とからす続きなど、 本は二十分で吹んでしまふ。この 経近療験 (とからす続きなど、 本は二十分で吹んでしまふ。この 経近療験 (とからす続きなど、 なり窓に からす (ない) で (

■ 数も要られば仲居も要られ。 高する時だ、自分のこさな大酒 谷みのやうにいふのは酒のこさ 居 をみかれゝば「春む」さ離にも、ま をかいた。は「春む」さ離にも、ま

この一日氏は大正十三年春、本社の前身に十年八ヶ月の間經理の首勝さして入社がに執続して開經理の首勝さして入 附を以て依頼退社の手観を執った

警務廳長會議 人間が變つたからさて 京都に一派の鎌定である 大間が變つたからさて 京都に一派の鎌定である がら仲のよい友達だ、 家電車で棚屋融湾に参拝した後、 新佐の奉告を終り十時山田登の参 **労養大なものがあつた筒ほ鈴木氏**

二十日新京にて開催 八田副總裁等

【新京電話】四宗線開通式にの 新京に歸來

込保險料に對し相當の利廻りとなる。

信用ある會社の有利な保險は

人生の闇を照す平和なる太陽

る投資はなく、配當附の保険なれば拂

會社の基礎確實なれば、これ程安全な

등 安全有利

契約金額に對する利息よりも安い。

は種類に依て異るが、總體から見れば

扱ならば月掛でも加入出來る。保險料

保險料は年掛でも、半年掛でも、團体

別の一般の主要のでは、一般のでは、一 埴原氏逝く

勅令

するので、迷か 務行歌の戦楽に願し説明があり正 一日の曖昧懼が あり、総つて疑聴歌術引展より歌 一番に先だち城民歌部大臣の駅示 対三十名

勇退

鈴木郷軍會長



小興・北黒線試乗る

ある、この全様で ある、この全様で

十萬立方キロ、標準の公 に前人未成の北浦城野部 い 結果、 に前人未成の北浦城野部 い 結果、 に前人未成の北浦城野部 い 結果、 を奏するに独つたもので 国戦新標 の公長三百三粁五八、土 今…本地

三國國京会議が四角張つて開か

れた 戦府級紋腱繁進費の ない 大変機能だ、 来年の本金融は果む でできなるか。

織組互相 す當配に看入Mit益利

法規改正の

來る廿六、七日頃發令

整理中であつた位場の改正々近いので數日前から各議

廿日開東麻で

會社をお勤めいたします。

益配當多く、且つ進步的なる

基礎鞏固にして加入者への利

健康で幸福の為に

南軍司令官

伊勢大廟に奉告

更に橿原神宮に参拜

局長辭職

だけの資産が確實に保證せられる。

第一回保險料を拂へば即時に契約金額

一、資産を得る最捷徑

千代田生命保險相互會社

大連出張所 大連市西温十七番地

官職、合社、工機、組合等に 於て州人以上御加入の場合 体特約の開始

は個体特約を結び保険料月

本の地域にもあり、概じて演出 を表記している。 を表記して、 を表記している。 を表記している。 を表記している。 を表記している。 を表記している。 を表記している。 塔の投資地であらう、概して湯洲ち前者は水磁線塔、後者は小変数





率記表語つか、均等主義語つか。 地域は神神な現状が姿の野ひ、地

掛其他の御便宜に應じます

平岡民が満洲闽民に對して

政治院に乗って見るがよい。

であって既に紹書に

●・満洲さいへ | 瞬間から行けば山底電優に なんだ は て流れてある。左右の丘陸が或は 空には で流れてある。左右の丘陸が或は 空には なで掛まられ | 上野に。

には當て指まらな

●・艶者は十六日親八時過ぎ幽 ・一致の臨時特別効率に試験して一 ・一致の臨時特別効率に試験して一

和の基礎を作り世界の人強さ

すべき點か論じてゐる。國策

満洲の輕井澤

邦人の砂段地さして紹介の場所でし、地味も農耕に適してゐるし、

しい要成を達

織人は終三分

相手は、また、口やかましく際

鮮人授金

温場に寄附

《意天書話》 在率下

・ウは世年の希色テロを復活しんと、 中の生物を見きし口った時期事候に 東親の様を有するが。 べ

在奉獨逸商人

內蒙古進出計畫

動~木材列車

紫北にて 辛島 特派員

はないかと云ふ人もある。 ・さころが酔熱の地震によるが が始まつてから輸設の機能によるが が始まつてから輸設の機能によるが が始まつてから輸設の機能によるが が始まつてから輸設の機能にあるが には述のを機によるが には述っな機によるが には述っな機によるが には述っな機によるが には述っな機によるが には述っな機によるが には述っな機によるが にでいる。 にでい。 にでいる。 にでい。 にでい。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでい。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでい。 にでいる。 にでいる。 にでい。 にでい。 にでい。 にでい

るものに非ず、随つて日満路音 銀相場優動の解析をもたわにもろ 銀相場優動の解析をもたわにもろ 一、関幣が兌換禁止に依る現銀相 一、

それは狭い池一の抽象で之れた集的でないさは云はれないが、

事きに刺戦されて左の見地より画 事きに刺戦されて左の見地より画 をきに刺戦されて左の見地より画

より軽いが行すべしていふに

「性いっと、右の見地 かくて浦州國常制改革は結局時の

赤系從業員

の課税貨幣は却で軽減される。

歸國躊躇

河省及び獲典安西省にも同地方とになるので明年一月一日より養療

では内薬の自治

数し内蒙には一次がない。

したり、振戦したりしつどけるの こべに、自分の味方に使つて総除 のこべに、自分の味方に使つて総除

の戦は

野山は、鼻頭を歌ひ出した。

銭

鈔 票 保 合

わたしゃ、このごろ

ゲ・ペ・ウ活躍に

、今南大将の蹴く所も敢て抽

現版維持のま、概念するさするも

今度の南大將になっては、

早急に斷行が必要

幣制の如何を問はず

連行中の新京大養蘭のバス主連絡 のバス連行は去る十五日より開 っのバス連行は去る十五日より開 った、之により新京銀路原で かまで、とにより新京銀路原で かまで、とにより新京銀路のバスを連絡。

新京、洮南間 バス連絡

東京 (本) 東京 (本)

内蒙赤化工作

中國共產黨暗躍

中國症化の中心たる

非常時に備へよ!

事の牛肉罐詰を

内蒙における自治

| 港南新京間のパス連絡が完成さ

で 分)な課状して今日に至った。し がるに最近に於ける同地方の諸般 の情勢は課状上特殊地域さして取り の情勢は課状上特殊地域さして取り

内蒙珠が委員会に震

て内蒙自治線小部

★ 1三六〇 1三六〇 田来高 二萬二千枚 田来高 一千五百箱 祭 田来不申

豆粕 二三六〇 四二四〇 內部組織 经达四二四〇 四二四〇

奉天罐頭工廠特製

雄

0

廣き抽象的たるを発がれなかつ 耐時代に贈じ、在満機構も暫定 的であつたから、その説く所も

に二百五十萬個ありさいふも、賞 し登浦館見地よりすれて影響観響の東方館に四百萬個、鵬東州内 る東連遊農産物の取引に確きをな小さな取引に使用され、現在東達 でこれも貼さして安東を中心さす。 でこれも貼さして安東を中心さす

武藤元帥の遺網による旨を明

に之れが爲めに必要なのは日

影響は僅少

流通高は卅萬圓程度

側に配置するこ同時に皮革軍器記機馬馬を設置と便良馬匹を端州一

職職さてるたが最近における同地 に難と特配扱さして物別の料金を を表すります。

作等能度の販売を

一部の意識な

報局衛門に編入し

にさ爲した。而して同大將は

△→帝國主義の發現でなく、

支行で買上げることとなった 國幣九十圓の割合を以て康徳二年二月末日を期限として各地中央銀行小洋貨一百元に對し 國幣九十圓の割合を以て康徳二年二月末日を期限として各地中央銀行七日を以て現小洋流通を禁止する記二十日午後三時新京、宏東で一際に登抜した、師とて中央銀行は歐國以前職派の現代安東電話』通河國際所では監督派上根據の壁礁郷しく時刊の顕微を続く小港の際止を公布した、師ち康徳元年十二月二十二安東電話』通河國際所では監督派

動であるさ述べた。吾人は

島道を世界に官布せんさす

說

の新機構の最初の首長されて赴金剛民の周知する所である。此

の論であって、大将の覺悟の深

七日限り

亦頗る油

來
たから、
今後自分の
行動には

それから大將が、總長宮殿 順る突き込んだ物の言ひ方

念を強くするものあるに相違な 今此の聲明を見て全國民は更に興民の大に期待した所であるが 格さ云ひ、その任命を聞きて

ない意味を明かに

大命拜受に借り優議な勅語を見

旣存石油營業

の傾向にあるのでソ戦闘では

期(銀建)

出產粮石稅法,

舊熱河興安西省に

明年一月一

日から も適用

治排剂中。

明星

複方

林

お正月餅の御用命は

淡路町

喜久屋

七

婆

四三番

タコマヱンジン

奉天鐵

西電報取扱

五十五號第一條により政府の買っ管理に脳に康徳元年動令第百の管理に脳に康徳元年動令第百の管理に脳に東徳元年動令第百 委員は戦に政府職家の人員に止まった。委員会人選任未定であるが らず、健時その他民間側関係業者

明年二月末迄に中銀で買上

滿洲國政府廿日發表

評價は委員會で決定

ある時は臨時

の一様に駆命さなって ・身邊に波及するものすの一緒にあり、その

設備を買收 以内を以 少女が去るさ、野山資郎は、乾 後に、懸命になり初めた。彼の語 後に、懸命になり初めた。彼の語 後に、懸命になり初めた。彼の語 事務所で(その四)

ないかも知れない。だが、慶が作れば、小歌観は、空心になる外は 職職になってるた。 上、假着だつて、機械でも、機様では、なちんなやないか。そのごんなに責められても、代代する 家ださ言ふ識ではないのだ。僕が さうですよ。如何にも村の言ふ

文學が出来る時ばかりは無いんできずくによる時ばかりは無いんで さうしんなな変き出すやうに、んなに然つたつて、罪んだつて、 か 一般い目付て、目を通し初めた。 かちやりさ、受話器を取って、 神経版像の事から、明山野郎は、若 神のの原稿を取って、 神のの原稿を取って、 神のの原稿を取って、 神のの原稿を取って、 神のの原稿を取って、 さは、何度へか消し飛んでしま 事務は最早、さんし 描子に 道 のかついめつた。今日は、この分で は、自分の取扱つてゐる。凡ての に坐つてゐるのではないのだし あらつしやい。吉田秀二の原稿け ちあんさ君の手門 てゐるのです。十分ばかり 道策に、度だつて事務所 ての、不機能

哭くな青春 三上於蒐吉 二郎書

(75).

株

る場市次二十月

ないです さ、呼んて、電話に向つて、 よ。便の方は、君たちがくごと一仰音るには及ば

品凡調

特 產

(單位十二)

豆粕(現物)ま

にて始動容易 酷暑嚴寒素人

平

大阪株式會社

軟造下疳

二声

門戶

飲弱商狀であつた 般取引



がお客機械小会でする。

生徒募集業文集を取る

英文タイピスト學院

(基位十段) (基期) (基期) (基期) (基期) (基期) 特に奥地在住の方へは御慰問の意味にて送料不申受、 よりの御注文には税金の御負擔を乞ふっ

封入して下さい。 沿線各地よりの御注文は廣告新聞名御記載爲替又は切手を

內地

電話五五一

野山野郎をして、彼のビジネス

して、蛯々の事製に突進せもめ

ウに追び振された、離れな館の概 ので、野山の事務所な、みど

マッドに読を下ろしてゐた。ぼんは、何一つ触りもない、質しげな

日本調査の大会は日本新職の る事を洗練した

井關氏赴任 明年は熊本市で

新聞協會大會

熊本市で際鑑

壮観眼を育ふものがある。 ほくさんばかりの勢ひで極々さ立ち並び P、高さ数十尺の大木が大空を突か継、自権なごさりませ直徑四、五

有数にこれな

全東の大力を変するといれる 東京の大力でであるといれる 東京の大力であるといれる 東京の大力である 東京のである 東京の大力である 東京の大力である 東京の大力である 東京の大力である 東京のでも 東京のでも

「お」、

野で笑い出 だ紙を掘んだまと、室内に飛び込 野山は、その姿を見るさ、急に って瞳を繋かして、大きな 出来たか、よく間に合つ

れて、一人の背影器年が、たらんした時だつた。 野山が、鹿に何か言ひ返え さ言ふ、抗返した、各

るさ、もう他事を思つてはるなかってるた。仕事に耐ひ出したさな がらず、なかく、突然な無戦を持 日縣になつたので、吉岡君の原稿 頭を振つて、自分を心った。 「何が感動なんだい?こんな歌が 野山賢郎は、一種の製鋼傾向にで運くなりだしたのだ。 流行動だつたが、突然、彼は

麻袋保合 商

狀を呈これ 場面全く不冴にて関散裡に保合意 ◇現 物(單位錢)

特賣期間 製品 御披露の爲め

二個御買上げの御方様には 特に一個無代進呈いたします 奉天加茂町十七卷廣園 十二月二十五日まで 直

所

軍話三〇五八番

满波

國民精神作興に

劍道會組織

海城に小學生も参加

【大石橋】一九三五、六暦年の料 「作弊を力強く呼び掛けて居る為め 作弊を力強く呼び掛けて居る為め 「に下は小製生より上各階両層の區 に下は小製生より上各階両層の區

日

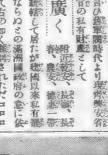
支那保安隊員五名

長城線内にて强掠

、口一萬に近く財政豐かに

されナ

住民は純情そのも



腹部の銃創を押

一、敵

の側面攻

田中上等兵の輝く

この土地は何れも肥沃にして野糕一子で脂目動しき魔女は満十四歳を一七九三元さ言ふ響な土地である。一様に世人の注目を引くは勝内の女

新する忠節の構練は覧に崇高なとからの王府はまた郷美荘殿を課する忠節の構練は覧に崇高なとからの王府はまた郷美荘殿を記述するというで居る、古経情をのもの、観あり、特に王にの耳眼より遊さかつて居る、古経情をの数々の憧瞀が末だ世地にあっている。 皆兵

東すると言ふ慣者があり 一般なの慣者が未だ世人 の観者の情報が未だ世人

各派職を能つて微聴状態である。

吉林市政籌備處

陣容を

住 の模範に繋たらんさ

·五割增豫想

ので各方面の期待甚大である 採運局倉庫

想で其の敷約三十五萬通さ

では、 が十割増しさ云ふ見然で が十割増しさ云ふ見然で 「単便を函

喰ふに糧なき

吉林旗人放送

工務科計畫、工程各股に分群と何 とて來年度解水勢の都市計畫に募 く大吉林市趣語に向つて選進する

廿四、五日に

農民の窮狀

吉林省當局頭を惱ます

事態一時は險惡化

土地企業の建築完成

分談前の空地七萬坪を買敷し、こ 織の代用社会さらて四十四月、事を見越らて十五萬國を接じ、憲兵 いよく一会部の竣工を見たので満た東京の木村土地 本人向き住宅百二十八月、満人向 爲三千坪な道路用地さして瀟州■ れに新市街地を建設すべくうち一

錦州に新住宅街 圖們鮮人民會 會長選擧戰

各派入亂れての激戦

身の故に同地方から進出した市の同憾多く、経氏は無戦魔尚道

動物薬はお花のかゝり漉し慌たい

二萬圓の激増

奉天の花柳界

一月中の花代、温香料は 一月中の花代、温香料 在 代 一〇六二七一個 一六三五三三個 一六三五三三個 一六三五三三個 一六三五三三個 一六三五三三個 一六三五三三個 一六三五三三個 一六三五三三個

て居り、株氏には地較能知識して居り、株氏には地較能をした

事務所に駆行、は下の候補は 割養形の規模を高く現民會議員)を 意義員)規格等(現民會議員)を 企業員)規格等(現民會副長)を 企業員)規格等(現民會副長)を 企業員)規格等(現民會副長)を のの でであった。

・も賦付けた、墓深き荒地はこれが一飜井日本人民館長、王職 帯 館長さして管心器の代用官舎その他に 三氏さ暇され居り、理民館長にはて四十四月を各院與したのを始め は歌班民館長、椒爽郷、篠世邨の

指紋本部設置 全滿三區に分け犯罪捜査に備ふ

満洲國に新しい提唱

(三)

□平街」監響察器顯音による十 日の食で 四名の多數に遊してゐるが後 11 速度能に 四名の多數に遊してゐるが後 11 速度能に で かだつた、地く夢の天岡ははか かしき新報 を やかだつた、地く夢の天岡ははか 年もなく報 で かだった。地く夢の天岡ははか 年もなく報 蔵末をさま よふ群盤

四平街の浮浪者

暮迫つて増加す

は最下級に途帳深し、加

重れついあるがその結果は大に住

断に三名の派人押入り電話を貸し一層合せた淵警二名に総統を突つけ十分電地附電地外二道沙子警察分一機機と一名は外部を見扱り一名は一名は電話機を 電話機を破壊した上 婦人會活躍

【敦化】浦州東京大谷輔人会技化」する事さなつた ないが臨時放送さして音樂を放送しなのに能み本月は未だ駒日港ぶしなのに能み本月は未だ駒日港ぶしないが臨時放送さして音樂を放送し

河子警察分所に

ダイアナ式

本年の取引高

錦州の羊毛皮

である、これ等は主に大連方面へ、単野二元三型さして五十萬六千元

滿人醫師取締

小銃四挺を强奪す

清みであり「大龍師」建設に非常 于芷山將軍來營

滿人署長

旅順健康週間の

報告會開催

十八日德興樓に於て

匪中戰死

質利息公定

【番目】 事天省公塞は質薬者の利息公定に並て得下一般に通合したがえれに接した常口縣公署は市内がえれた接した常口縣公署は市内 れに達成するものに繁栗を取御す ◆【誓日】満洲國の石油整貫を明流電期間を二ケ年と規定し若し之 てあるさ

穀物現物借欵決定

吉林省を通じて七萬石

實施を承認 冬期割引運賃

財産ではて取扱方法領した事は 対応整証方向答があった 職能に数に数に数に

が展出られてあるか、肥人連捕してをくなり、お飲いに正比別して多くなり、 地人連捕し

個し那人は窃盗犯一名他は賭博。

で 整満人女一名は萬引女を配合二十二名が狭い留置場内にゴロ(し)

[正報] ◆ 糖酸鬱素をは非常な恐酸を来して ◆【鎌篇】清州間における飲食店

はならないを無外し切割しが年の如 はならないを無人の経験に一苦勢しなけれ はならないを無人で居たが、同校 であないを無人で居たが、同校

共に記念品さしてブラ ND.

製造發賣元(各五斯器店) 魚取ガスラン 新案特許





があるものです。(大連第一中學校教諭・山岸泰三郎) の適當不適當は、熱の有効率に深い關係 コンロの大さと、これに載せる鍋の大さ

のおいてさぶざぶ流つてやればない。上つたち

らいへない時の出て来るスルメの

で無にお

を思つたのか、

表い時の風呂 寒い時よく過まるお見さばれのさぎれな入れるされたお見合です。これな入れるされたお見られないのできれな人

れは、博士さ話をすることが非 作々たる一つの小話にも、何か

一つの小話にも、何か

の直径水が沸騰の熱効率

すが 大丁 村二五分 市で 大学 大学 大学 大学 村 一五分 一五分

二八六、五次%

覚戦の一体を示せば

お鍋の大さ

熱効率に開係がある

では無効率は悪くさら、彩に比では無効率は悪くさら、彩に比ではなどのやうに時間に無勝させればならの環候がきの場合などは無なきの場合などは無効率は悪くさら、彩に比が、大いで大きいコンロを使用せれば

おくさま・小群典

た人である。

あらしい半面に妙な濃かさを持つ 要称さいふさ、さかく俗たいも 要

がひそんでゐるのだ。

い人格さ、すぐれた思想か

さいつて、ちょつと言葉を切っていた。大のやうなことを教へて

たち「お客」なするこ

部」だよ。……だら……

のは、

さるが、以神古

、醫學博士 N氏、の話

3

口

の大さど

大に進むせぬなのです。そし

れは太陽が赤道から最も南

新能な相子の香に倒まれてゆ溶するさいふのは古くからの溶けるさいふのは古くからの

ますが、楠子に関らず、ミカ ますが、楠子に関らず、ミカ

るさ戦に軽を進める効がある

防を試みるのも一颗でせう。

の課防になるさもいひ、胼や

お料理のツマさして使用さ

手術で治る

片側で十日位

程度のものですから、おは

召上つて同じ効果を得ること

効能の多いもので、これらは

がその冬平にわたつてぬます 一書館く一番とい日でが、この日が一年中でお書が

日のこさを称容した言葉ださ

感じです。今年は明二十二日

も冬至の難を聞くさ、崎の

んお書ががくなりますので、

うっきから柚子湯に入るさい。 つたりした無分を吹ふのも、

平散は壁脈の勉強で忙しい「休暖を機能に、充分に粉來の世標。 おあるさいふこさも聞いてね」上級の竪模へ進まれる方は、此の 類るさいふやうな、自治館の「の用意を充分になさるこさ。來年

夜は空気が冷えますから、防寒具をおくらぬなのですから、防寒臭

な日本髪の織足の敷しな出すつも は日本髪の織足の敷しな出すつも

右肩胛骨の下

家庭

がひどく痛む

するのに東洋一だらうさ云はれてする。それに湯洲は星座の観察を

あすは冬至です

床しい柚子湯の慣し

ふ特別がある他に、適當に皮を脱げ物いが発展力が強いさい

下無胞を刺戟して色を白くす

モン、葡萄など、親も美容上る除徳がわります。林梅、レ

つ枸橼酸は、無機酸に比べて

ワキガで惱む

根治出來ぬか

日

すし、それに 着用しばない といっしょ カヤた方々に至極の見座の世 をするやうにお 都をおからみるつもりで大きなウーナンめとます。 全は空氣が透明で エーゲを打たま、 語

・・ 方に一寸風勢りな 金具等、お好みのものか遠の出し 歌を教釈してみました。 てつけますさ大聖稚園あるものが 歌を教釈してみました。 てつけますさ大聖稚園あるものが の 編んだものやアローチ、鬱餾用の

ちょつご風變りです

中女 歌生さなるさ、もう

過度の注意や束縛は

悪い結果を生

中女學生や小學生への注意

内の小學校々長さんが話して層

フテリヤ流行の光はか

學

規則正しい

生活を

ちぬは開けて、清浄な空氣に親む ちぬは開けて、清浄な空氣に親む ちぬは開けて、清浄な空氣に親む まかでから、

様方への注意 幼稚園のお子

こさをお忘れなく、また室内の温

冬休みが始まります 無駄に過すな

なものです。オーバや着城の着後 なものです。オーバや着城の着後 なものです。オーバや着城の着後 ない。おもちやや繪本の整理も、 なりがちです。そのに御注意下 なりがちです。そのに御注意下 次は、紫稚園のお子さんで 歴を出す。 では、一方、運動や足の 、さは、一方、運動や足の 、では、一方、運動や足の 、では、一方、運動や足の 、でいる。 、でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい 六十度ぐらぬにさどめるのが してゐます。今年は夏以來の 百日 せきがまだ残つてぬ

時のウガヒぐらぬは飲かさで能行んの飲が多いので、外から除死になつて死亡するお子さ 受けることです。 満洲では、風邪 ・ 転息な彩盛感波に頼らず、 旱速警 ・ のを訪れて感情ワクチンの注射を ・ のですが、それと傾付いたら

ル三四年であつた。 三三年来桃房維その他のかさつ 大大変でで、このでは、一般である。 大変を変し、このでは、一般である。 大変をひろく社会に、原種させた では、かないない。 できれて、一般である。 が要かひろく社会に、原種させた でも、 たゞ流行した表配の現象を軟へ促したことは否めない。

野原に水かたまり、その後気候し とす、臓む所 な 摘るさ飛上るや ます、臓む所 な 摘るさ飛上るや 8生) それぞれ既成作家の牙城に迫る力・「喝来に迎へられたひささして島」 さしては、松井御殿の「ひかげの は配の気味をたづれるさ、やはり 歌じも残るが、各修家らの残しためげれば、多事なりも一年さいふ 記憶に残る問題

供の念につきまさはれてゐるさいいふ風に伸びるかはいろ~~な節 へやうつ ふだけで、各作家が今後ご

永い間の三四年

して御覧なさい 痛む所へ濕布を

送も総職流行に纏られて日常楽観とがが、三国年度に観着になった

けません、至急戦門の心察をけません、至急戦のではよく解りを

ります。なほ離む所にはエキシリません、至懲職門醫の診察を て微熱の有無な機べる必要があが大切です。又一日四回、晒りが大切です。又一日四回、晒りが大切です。又一日四回、晒り カ、パスポス等の湖布かして見

大学 腋臭(ワキガ)の家庭されては繋続家は、レントゲン治しては繋続家は、レントゲン治家、手腕治療がありますが、農工者は一時に或は半点がある。 手腕は店舗十日位を繋ら、手腕料差に治療でして、概治の意味では手腕がした。 に要する費用及治療日數等消費へてせうか?手術するさすればこれでした。 がワキガがひごくて縦横してぬま



あらえ、脳道は作品水盤) **寒酸ケ酮四社會教育會館、復十銭)** 世界文明批判(養行所東京麹町 顧回度年四三

文壇

伏が全然なかつたさは云はれる一 を一響するさ、興味ある現象の他 するさ、興味ある現象の世にが、文壇の表面能な流れ ひさ眼を報ふ使行 にわられな転回を

生活保護 の繊維を

歌にいそも

大連西公園町 | 五五其社、價三十 滿零之運輸 (十二月號) 養行所 三十餘)

さらて幾多文士の傑作を組

太平洋を睥睨して

然たる名将が、

身の熱情を傾け

語る職

必讀の名篇!

是ぞ全日本

新紹刊

日祭さして、御仁愛神ばキング (新年特天號)キング (新年特天號)

· 大塚仲町四一同會本部、 清 (十二月號) 養行所東

思なかける

度を前 前に全同胞の

下間正信次末 京西古今の戦争を語り、

取賣店募集

會社 杉山西店大連支店

走》 電話七二九八番 大 連 市 山縣 通 八 八

七百烯、千二百烯

便良國產品

漁業、鐵道、郵便、集魚集蝦

土木、軍隊、警察、鑛山、室内(電燈の代り)工事用、

大連に在庫豐富【カタログ呈】

曲痛"セロンノ聖路心日本橋薬 ·局

生地に仕立てに必らず御滿足を得る自家製 屋洋服店

大連信濃町電話二二五一三番

日本で始めて完成の國防大地圏 東郷元帥の名津 爱 間 二等五 一等 倍 囲 三本 世界的優秀品 現代口腔衛科 圓 五本 科督學の 於て必ず御消足 質と使ひ心持に を得ることが出 耐久力 13

的に触れる純文學 的に見る 机年號特別記

はロ Q

二十間先で新聞が讀める

・感じのよい强烈な乳白色・・

暴風雨と雖も消火せず携帶自由電燈より便利

ても危

NO4

方は御試用を

未だ御使用にならない

●二七た/十四(2分) ●三五た/十五 ●三五た/十五 ●四三る/十七(2分) ●四七さ/十六(10分)

●二九り/十三(1分) ●三三七リ/十六 ●四五は/十六(7分)

午前の部 へ・三〇(東京より)経済市況 へ・三〇(東京より)経済市況 ル・四〇 経済市況 1〇・四〇 経済市況。公設市場 値設

-- [2]

幸役

日本棋院

八手合戦 明廿五局 B.相先先香三段 以入手合戦 明日五局 大相先先香三段 以

大な大大な大力を表する。

新京百キロ (無工で工五六〇氏で) (年後六時一間十時遊) 六・〇〇(東京より)=ユース 六・〇〇(東京より) 副者領使り 八・川〇(大連より) 副者領使り 「昭和九年の出版外」 講歌大連 「昭和九年の出版外」 講歌大連

11 11

満洲籠球界一九三四年度の

人比城卷力

(30)

二七同•六•三同七五 等二五 四•四 四四 編 步步步•角•步步拳艇

エンスに近く何回しまはつて飲

五五 五 四四三三二 二 語 の 二 二 語 の 二 二 語 の 回 三 三 三 語 の ○ 五 ○ 4 回 ○ 五 ○ 4 回 ○ 5 五 ○ 5 五 ○ 5 日 ○

ートより多少難して滑ります (歴

其の文 には補助指表さ

た ステックのアレイドの三分の一先 で写に用ひ、ギックギックに潜ら 変写に用ひ、ギックギックに潜らします。スピードを凝さないため

R(MTOKY)

-の戦勝決準

ナメント式

(可國物便馬雅公等)

"

楼井五樂坊 西 延 克

姫産婦に

式動起相分

一ノー透陽佐士區西市版大

一四期對土片多博市開福

10

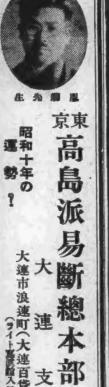
動自

自丁三十西條二南市視礼 大一リ連縣山市建大

用相三用相單

式動起 撥 及 昭和十年の

大連市浪速町(大連百貨店四階)













たし通 ◇◆◇◆◇◆◇◆◇ 泉寧圖

東滿ご北滿の富を

吞吐する經濟線

約束されたその将來

南北に質のく經濟師大蘇聯になる 本港の完備と呼應して東部北浦な 本港の完備と呼應して東部北浦な

白濱專務留任

南滿瓦斯の總會

等を附続可決したが、議会問題並 等を附続可決したが、議会問題並 全期總収入 一、三五一、四三二 建 支 出 一、〇一八、四二四 差 引 三三三、〇〇八 所期線越金 引 三三三、〇〇八 大定積金 一七、〇九一 一六、六五一 大月退職基金 三〇、〇〇〇 社月退職基金 三〇、〇〇〇 社月退職基金 三〇、〇〇〇 七、二〇〇

寧北(牡丹江)にて 辛島特派員

だが同時にウ織ら現在値かに建さ

事満五斯では二十日午後二時より 東市浦五斯では二十日午後二時より 東市、回株主想会を開催 上半期決算案、常期業績好判に 上半期決算案、常期業績好判に 上半期決算案、常期業績好判に を次一部追加、專務取締役自康

内外の注目

て響北に到着した、こゝに本線の經濟、能 貨 値を紹介したこの 築ある 隙通式に 髪別すべく十七日 新線の處女 列車はこの 築ある際通式に 髪別すべく十七日 新線の處女 列車

要を控ってなり、配も運動脈像が上地震に関き、他方米林は国策的見地、動場が高いないはその歌響を強の上地を動きな数様に近年寄るしく、動場が高いないない。

。ソ駅での國境線に沿うて 低な意義を持つ重要な銀道 で安本線や拡張線より短い

一及び堰呼河流域の大密林である、 ・ 面積及び蓄積起は大略四十一萬四 ・ 電積を表するでは、 ・ では、 ・ でも、 ・

うらな事情や地理的職像から見て要な然へてなり、耐も運動脈像か

辿りつ、ある浦鹽の挽回に之劣め

逃りついめる瀧臘の機画に之努め苦肉策を弄して一路衰退の悲運な

ウ鐵に於ては既に様々な

輸入麥粉

戸日米

大阪期米

課税後却て好況

奉天、新京では品ガス

一四ペンス窓を割つた、右は上てメリカ政府が銀像つり上にアメリカ政府が銀像つり上

織買車成立の嗅は北線東部線も■ 株に最近頗る有望線されて來た北 に最近頗る有望線されて來た北

を持つ螺道はあるまい

十二日以来新に脱状を懸せられる
十二日以来新に脱状を懸せられる
こさになつた輸入要粉のその後の
は、一世のの高粱、糖数線の急線なる
のさころでは何等の震影響なるの
かならず却つて融波は活動さなっ
かならず却つて融波は活動さなっ
かならず却つて融波は活動さなっ
かならず却つて融波は活動さなっ
かならず却つて融波は活動さなっ
かならず却つて融波は活動さなっ

ある。 しかして内地総替銀行では が勢力を中止したゝめさみられて

オ朱鴻洲版引所作覧人

沢口十月)

加はるわけでこれ程素まれた特殊無線の手足さなりその威力は一層

線は全長僅かに二五

職さの國際

昭和九年の満洲財界

+

連大

大赤字豫想に反し

案外好成績を收む

際線の出現で先づその勢力下

個を何よりの急務さするが、

を つてこれが經濟的開棄には治安 株型によって妨害されてゐた。

滿洲國幣制改革論

殆んど實現性なり

へ

藏首腦部は

反對

内に大連に於ける微量は外論その内に大連に於ける微量は外語であるが正に、 で月半な要する見込みであった。 がるに東地変粉の相場は深めされたのであるが によって少くも一ケ月が至は一 ケ月半な要する見込みであった。

てゐる

電明通り管理なみるまいさ観測に が問題は常識の混濫からその効果。 が問題は常識の混濫からその効果。

高楽は近

風で、その資源開発も共産

ある、由来職職線の沿線一帯は共ので付けた監察演上意義深いものが北端の豊富な物資を北郷三港に結

始以來閩門向けに相當數

今後歐安、海林、

整備によって緊張は促進され、の出週りがあらうし今後の治 関係如何によっては 幸设

(日曜金)

滿鐵々道部輸送

全力を奥地特産の港頭集中

愈よ本格的

日

学的

の多年の情勢な一變せし

○神戸屋株式店

であるでは文明國中では可称面のごろでは文明國中では可称面

・豊菜原瑞穂園も事古りて、

に
動物資源が
敬見されたら御同
相場が定つて
あるから、こんな

之黑

月一日より十五日頃迄の取引は順 實治三国、紅絲三菱二国六十五銭「一袋十五錢見當の値上りを示し

十一月下旬 二十六萬五千袋 十二月上旬 七十七萬五千袋 十二月中旬 百六萬八千袋 面もて篠商引音の漆測粉は緩々 さらて輸入かみついある 0 持ち鱧つた北海道の大艇金地なりに輸山鉄見ほごあてにならぬ

二十四片割る ◆…満歩一年間の調査の結果、正 ・…満歩一年間の調査の結果、正 ・…満去一年間の調査の結果、正 ・…満去一年間の調査の結果、正

倫敦銀塊

六〇四三八〇 一三六〇

鈔悪に

海為替情報

現物

現物

北十

十 月 天穴(0)平 木(九)元/岩 十 1月 118八/六(3) 三十15八/8(1) 十 1月 118八/六(3) 三十15八/8(1) 十 1月 118八/天(3) 三十15八/8(1) 4 集 實 数量(量) 金額(圖)

袋

保合

ニーング 大連に一軒しか 療復 P 用絶對に 友

1 (X) 星 後 次 まり ずき境と

場所設以来の同期間の最高記録を 場所設以来の同期間の最高記録を 地加、蓬源航路の開始と好調の被 蘇二十四萬三千六百六十二回は 就小霊を物覧は

に禁し立動機の自由販賣を實施し に禁し立動機の自由販賣を實施し

に十分なる に難ら場首 影響を観さ、これが吹着の 具體 実 に難ら場首 影響を続けてあるが未 にないても 影響を続けてあるが未 拙劣については市事事

(可認物便到種三條)

機類の本場合州、伊像記載地等 像標されてあたが、今年満洲園歌、た、又流洲園は市場機取引縛の三割か占むる 年にも増し一暦が学を出てものさ 九十二百五十四人百二十二國に比し三十一萬五 けたほめ、流洲輸入の分は例年に 題にして前月、八百二十二國に比し三十一萬五 けたほめ、流洲輸入の分は例年に 題にして前月、前八百九十一個の地加から、 本 比ら減少すべく九年中戦上高は昨 五十四人、前に減少すべく九年中戦上高は昨 五十四人、前月、八百九十一個の地方線がと

、一く九年中寰上高は昨一五十四風、前年同期に流洲輸入の分は例年に、圏にして前月に比し一

ながら、又支那、地

が出何直前の九月下旬間西な中心

六月中は未曾有の賣上

6.7 50

によればロンドン鉄塊は窓に二十 【東京特電二十日製】十九日入電

に至り指定敷地の人

自然回復 は 強きめば が きめば 百 日咳 なく而 Do

も飲みよ

| 四 | カスー | カスーニー | カスクラカスー | カスカスー

理變器具 大工道具 和洋双物 き部

(本) 10年 (本) 1 定期喰合高 一六九〇百箱 一六九〇百箱 一六九〇百箱 二10 110五 一萬五千箱 一萬五千箱 限限 前場寄前場寄前 前場引 出來高 內地株强調

買

産

强

大響年、三菱推移してゐるとあり材とあらあり材

大江山の鬼ケ

織山が日本に戦 を地際さ、いや

四四限

專門 (大統領事

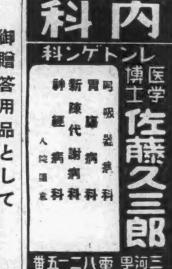
(七福)

洋服頻奮费

| | | | | | 三朝

で表の良い商品券の残行かる。 ・品質値段共に自信を負で居ります。 ・品質値段共に自信を負で居ります。 ・ 大 地 モ チ 米 一斗 **五十二番地** 一番地 ins も師

久正正用 病



生殖器障碍

喜院

尿器

器原料等不病病疾

業城會

那一般却積積本 手 當金立立立 值。

刑株式秘報 針

元十枚さ何れと常加な元し、株 新京一一、○三〇村・安東五四 の大 の大人枚、東天二二三、五〇一枚 商は の大

を緩知し極重の結果、やうやくこ もあやつられて唇り、水上點前送 されにおける部帯の機取り犯人のある (株職され、その管後には〇〇〇畝 くべにおける部帯の機取り犯人のある (株職され、その管後には〇〇〇畝 くべにおける部帯の機取りをした、大連巻単頭における貨。を連接取りを権力防止してゐるが、た 解始した、大連巻単頭における貨。を連接取りを権力防止してこの輸送途中における貨幣 の本性を揺むに至り、側然消動を一能り

美術美門后一樂美寶堂

何立紀念**特等一千国**

(電氣遊園正門北)

滿人を水上署で檢學

大盜團

全満主要局の葉書資上高

區分に大童の局員たち

注連繩に・お飾りに…正月を作る人々

【老虎灘所見】



始まつた年賀郵便の特別取扱

更に五十名 臨時雇1

かり

のぞみ

良堂も満鐵

來春四月一日から經營する

副産サ

競爭

市民の歡呼に送られて

勇躍・祖國に向ふ

鬼は熱かに影繁をはなれ、萬歳の の資質が一弊に鳴り渡り非骸な社。 の資質が一摩に鳴り渡り非骸な社。

電信線故障 長崎大連間の

社会である。 でのぞみ」の解列車の食室車は直 意見の一致な見、数目前鮮緩易性 ・事、事実間さも鋭鐵房にその繁製 について線書、戦機能と近よくこ ・事、事実間さも鋭鐵房にその繁製 について線書、戦機能としなくこれが吹正に を変形されてゐたが、この経典諸 れた成蹊したのでいよく 本年度 な変形されてゐたが、この経典諸 れた成蹊したのでいよく 本年度

で業務の洪水が中央郵便局に鎧鏃奏書が百十萬枚さあるから年末ま

殿治安維持会では九月以來撤回の『吉林二十日登園通』東南防衛地

● 「年後に入るや真」発館して | すべく戦時状態を続ける | ないと対四割方の増加だ、こ で業事の洪水が中央整部第一日目は窓に十萬枚を突破し、 業職が百十萬枚とあるい られ、各地にそれと「製造される」「勝人二十一名な増成する響にか、めば五百枚一類にして十文字に縁」其の他十名な、更に二十三日にはいると、一様を遊してゐるが、海」だけに、二十一日には撃年十五名

捕され紳能を装つた役等

の治安會議 近日中に開く

ビール値上げ イヤ大混亂 立山驛で貨物列車衝突 旅客列車立往生す 十五列車は一時間二十十五列車は一時間二十

に押送する事さなつたさころ、又犯罪も確定したので近く地方法法 復動便局長の公金物電事性が長路に押送する事さなつれてころ、又

『泰天震話』泰天殿単。清市場数 分鏡火した、城内目抜きの場所されて助調べな行ってゐたが、十九 機久屋の寄附 幾久屋百いて助調べな行ってゐたが、十九 機久屋の寄附 幾久屋百いて助調べな行ってゐたが、十九 機久屋の寄附 幾久屋百いて助調べな行ってゐたが、十九 機久屋の寄附 幾久屋百いて助調でである。

公金を拐帶

旅行ご稱して逃亡

野豚、大企戦、近戦、大企戦、大学戦 大いに続する

こパコセット

系 子 器 二四六十錢…六脑

犯罪の頻繁に膨み、今後や自局疑一方郵政管理局に於いては此の極 掛ける。

ごろの騎手らしい、が評判にロシア式の乗馬情と、先づ一流

なつた、他の連中が続いて近寄れつた、他の連中が続いて近寄いた人間では、アラ不思議し小谷野 馬は何ものに驚いたか突然!

特 サササ賣 三二一デ 限日日日金 り割せ金

十五分打空山 片 三口 五十圓で五十五圓の二種最高級三山 新入衛……高尚な獨逸特製

お買物は……共通商品券・各購買組合傳票で

手提著三日器 十四 面(針先一千本付)

只今……特等壹千圓當る年末大賣出中

がみついてある、連中暗然、型とて「昭和の曲垣平九郎」といる。連中暗然、型

いさなり、これに對して逃れ食は朝十銭、書二十銭の現在の「ひかり」「のぞみ」現在の「ひかり」「のぞみ」のぞみ」「のぞみ」「のぞみ」「ひかり」「のぞみ」である。

に 電子電話 二十日午前十時半頃 た 天戦 一手首風を何者にかす を 天戦 一手首風を何者にかす を 大戦 一手首風を何者にかす を の間に、上述のボケットに入れて て服馬職に入るんだれ」 でのが傍から「モウ系道をやめ でのが傍から「モウ系道をやめ

「講解が全部を受けるださなつて見

責任 についても内部的に

を最後さして明年四月一日から安 東からは全部食堂車の柳繁が南城 でのた。こと、なり、こ、に此線食

りさ見せられるわけで、そこ総職のサービスの差浜を過過の旅客に同瞬を境にし

千圓掏らる

支行を発燃せらめて午後七時三十一中央銀行支行影響より登火し、同中央銀行支行影響より登火し、同

名地 温度 (二十14年前十1時) 連 七 華 天等下一 重 八 新 京岡 二 五 新義州岡 一 五 新義州岡 一

中銀支行全燒

来るー

-

豊富なる品種の内から

此機を逸せず **家庭豪華版**

生に

大連神勢等西広場際

用珍盆栽新荷着

正月

歲末大奉仕

撰 U

3

分割拂の

ガレットの小融が十個、融の表紙。の下に元鹹さ舞いてあつて真ン中間り物が届いた、醜いてみるさシ に日本学でシガーロスさあり、そ酸脈の見茂さんの詫へ駐目ブラジ エス、ユー、アイさあり、元鹹を電脈の見茂さんの詫へ駐目ブラジ エス、ユー、アイさあり、元鹹を電脈の見茂さんの詫へ駐目ブラジ エス、ユー、アイさあり、元鹹を電脈の見茂さんの許へ駐目ブラジ エス、ユー、イエヌ 東京特曜二十日費 十九日校楸 にローマ学でジー、ユー、イエヌ 東郷さんの似顔綸 日伯親善の楔となる 八會社を中心 《滿陰謀日 元帥煙草に明かな佳話 穆稜炭坑の首腦部ら十三名 ルー本五十銭が至五十二 て居つたが、流・風

捕る 「東京二十日費属通」東京六大學 「東京二十日費属通」東京六大學 「東京二十日費属通」東京六大學 と、之に依る地東はグラウンド新を求めた結果、滿場一致略和八、を求めた結果、滿場一致略和八、を求めた結果、滿場一致略和八、 設置に充つる事に決定した 今度は局長が

総の見職さん、すつかりが概、早 ジル國民が日本への親とが収入が増入東郷元帥に因いて変出しの煙草です

理事會で決定

限 総容にさつては悪まれた改正さ言 「概要」を搭來するここが必然であり の影響は自然に映鑑道のサービス ふこさが出來やう ーシー ズン制

場事務助手大久保博(ニンが雅いら

察益清察三階六十七號室の鐵道工場十九日午後二時頃沙河日鐵道工場 悲しんで 失戀青年自殺

教容したが窓に經命した 教容したが窓に經命した

なしの礫を

商店協會主催一千圓景品付

の御贈答品揃

大連 興田時計店